

平成27年度全国学力・学習状況調査結果

資 料

平成27年8月

高知県教育委員会事務局

平成27年度全国学力・学習状況調査 調査の結果について

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ◇ 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- ◇ 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- ◇ そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

(2) 実施日 平成27年4月21日(火)

(3) 調査内容

- ◇ 小学校第6学年、中学校第3学年の全児童生徒を対象
- ◇ 教科に関する調査は、国語、算数・数学、理科を出題
- ◇ 主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を出題
- ◇ 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査を実施

(4) 県内(公立学校)の参加状況

- ◇ 参加学校数
公立小学校193校

公立中学校109校

※特別支援学校(中学部)3校を含む

公立小・中学校合計学校数302校

◇ 小学校解答(回答)児童数

国語A	5,663名	国語B	5,657名
算数A	5,663名	算数B	5,656名
理科	5,657名		
児童質問紙	5,660名		

◇ 中学校解答(回答)生徒数

国語A	4,934名	国語B	4,925名
数学A	4,935名	数学B	4,928名
理科	4,926名		
生徒質問紙	4,939名		

2 教科に関する調査結果の比較

小学校(国語・算数)

		国語平均正答率(%)		高知県と 全国の差	算数平均正答率(%)		高知県と 全国の差
		高知県(公立)	全国(公立)		高知県(公立)	全国(公立)	
A	平成27年度	73.4	70.0	3.4	77.0	75.2	1.8
	平成26年度	74.4	72.9	1.5	79.2	78.1	1.1
	平成25年度	65.3	62.7	2.6	78.8	77.2	1.6
	平成24年度	82.1 (81.5~82.7)	81.6 (81.4~81.7)	0.5	74.7 (73.9~75.6)	73.3 (73.1~73.5)	1.4
	平成23年度	81.0			82.3		
	平成22年度	82.8 (82.2~83.5)	83.3 (83.2~83.5)	-0.5	75.3 (74.3~76.3)	74.2 (74.0~74.4)	1.1
	平成21年度	68.5	69.9	-1.4	76.4	78.7	-2.3
	平成20年度	65.0	65.4	-0.4	72.6	72.2	0.4
	平成19年度	81.7	81.7	0.0	81.6	82.1	-0.5
B	平成27年度	67.0	65.4	1.6	44.6	45.0	-0.4
	平成26年度	55.0	55.5	-0.5	57.9	58.2	-0.3
	平成25年度	49.8	49.4	0.4	57.9	58.4	-0.5
	平成24年度	53.4 (52.4~54.3)	55.6 (55.4~55.8)	-2.2	58.1 (57.1~59.1)	58.9 (58.7~59.1)	-0.8
	平成23年度	44.3			46.2		
	平成22年度	78.1 (77.2~79.0)	77.8 (77.7~78.0)	0.3	48.2 (47.2~49.2)	49.3 (49.1~49.5)	-1.1
	平成21年度	49.5	50.5	-1.0	52.1	54.8	-2.7
	平成20年度	47.7	50.5	-2.8	49.3	51.6	-2.3
	平成19年度	60.0	62.0	-2.0	60.7	63.6	-2.9

小学校(理科)

	理科平均正答率(%)		高知県と 全国の差
	高知県(公立)	全国(公立)	
平成27年度	60.3	60.8	-0.5
平成24年度	59.6 (58.8~60.4)	60.9 (60.8~61.1)	-1.3

※平成22・24年度は抽出調査のため、平均正答率の推計値で示している。

()の数値は平均正答率の95%信頼区間を示している。

※平成23年度は全国学力・学習状況調査問題を活用した希望利用調査の結果を示している。

※理科については、平成24年度と本年度(平成27年度)に実施した調査結果を示している。

中学校(国語・数学)

	国語平均正答率(%)		高知県と 全国の差	数学平均正答率(%)		高知県と 全国の差	
	高知県(公立)	全国(公立)		高知県(公立)	全国(公立)		
A	平成27年度	73.3	75.8	-2.5	59.9	64.4	-4.5
	平成26年度	77.2	79.4	-2.2	62.7	67.4	-4.7
	平成25年度	74.3	76.4	-2.1	59.3	63.7	-4.4
	平成24年度	72.5 (71.8~73.1)	75.1 (75.0~75.2)	-2.6	58.3 (57.4~59.2)	62.1 (62.0~62.3)	-3.8
	平成23年度	78.5			54.3		
	平成22年度	72.6 (72.0~73.3)	75.1 (75.0~75.2)	-2.5	59.5 (58.3~60.7)	64.6 (64.4~64.8)	-5.1
	平成21年度	74.2	77.0	-2.8	56.5	62.7	-6.2
	平成20年度	70.0	73.6	-3.6	54.5	63.1	-8.6
	平成19年度	78.1	81.6	-3.5	62.8	71.9	-9.1
B	平成27年度	62.9	65.8	-2.9	36.2	41.6	-5.4
	平成26年度	47.7	51.0	-3.3	53.6	59.8	-6.2
	平成25年度	64.8	67.4	-2.6	35.4	41.5	-6.1
	平成24年度	61.6 (60.9~62.3)	63.3 (63.2~63.4)	-1.7	45.4 (44.3~46.6)	49.3 (49.2~49.5)	-3.9
	平成23年度	61.0			45.2		
	平成22年度	61.0 (60.0~62.1)	65.3 (65.1~65.5)	-4.3	36.6 (35.4~37.9)	43.3 (43.1~43.5)	-6.7
	平成21年度	69.8	74.5	-4.7	49.7	56.9	-7.2
	平成20年度	54.7	60.8	-6.1	41.5	49.2	-7.7
	平成19年度	64.0	72.0	-8.0	50.6	60.6	-10.0

中学校(理科)

	理科平均正答率(%)		高知県と 全国の差
	高知県(公立)	全国(公立)	
平成27年度	47.3	53.0	-5.7
平成24年度	47.3 (46.5~48.0)	51.0 (50.9~51.1)	-3.7

※平成22・24年度は抽出調査のため、平均正答率の推計値で示している。

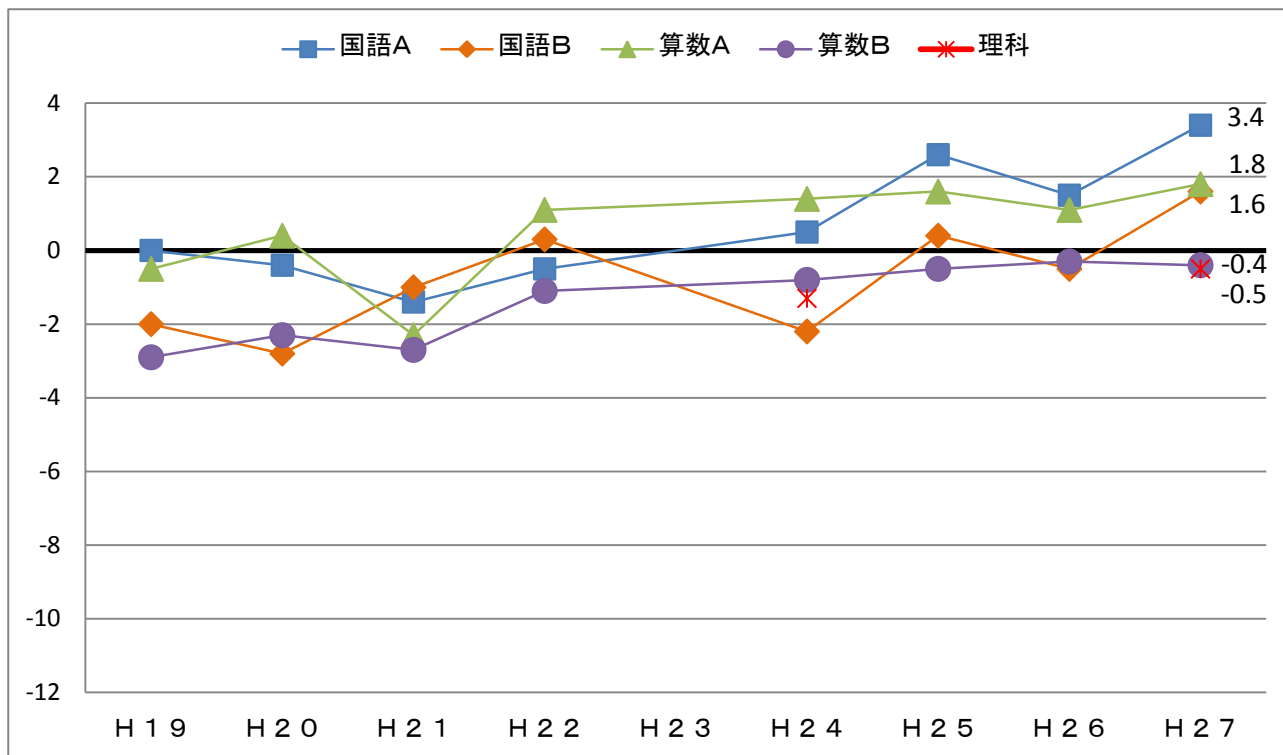
()の数値は平均正答率の95%信頼区間を示している。

※平成23年度は全国学力・学習状況調査問題を活用した希望利用調査の結果を示している。

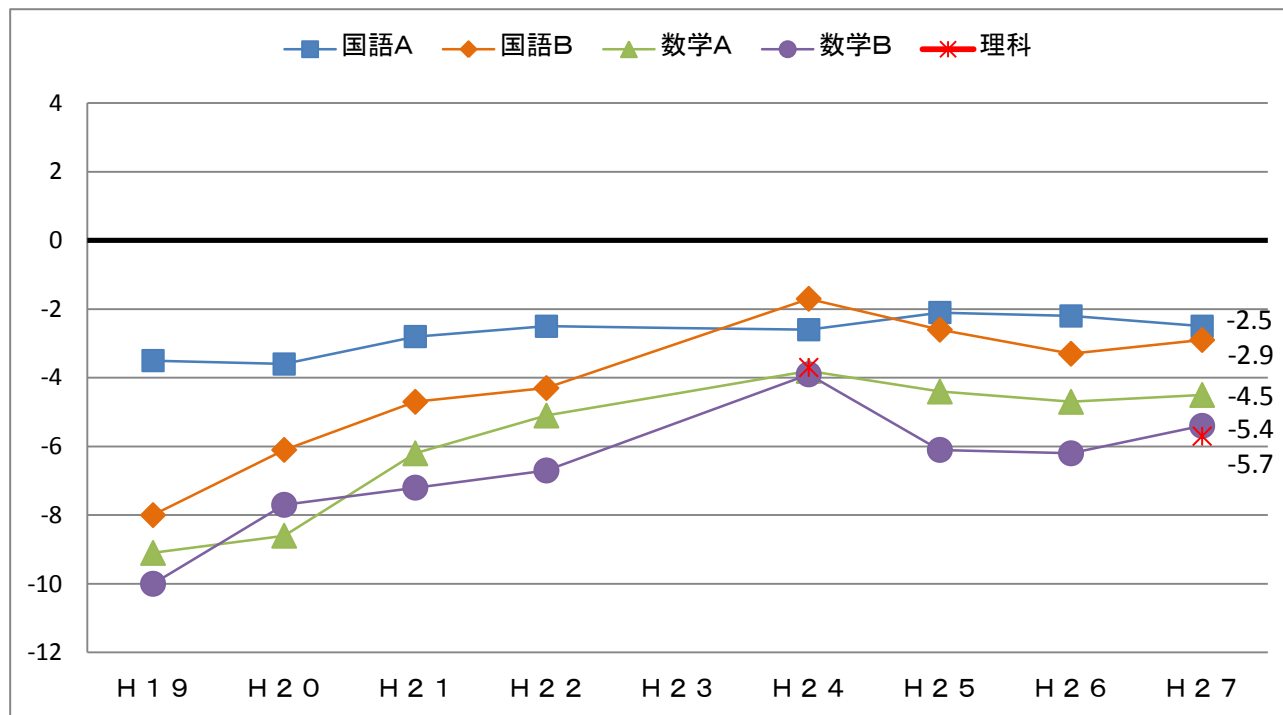
※理科については、平成24年度と本年度(平成27年度)に実施した調査結果を示している。

[教科に関する全国平均正答率との差]

小学校調査



中学校調査



※縦軸は全国の平均正答率との差をポイントで示している。(平成23年度の全国の値はない。)

3 教科に関する調査の結果

【小学校国語】

- 国語A（知識）の平均正答率は73.4%で、例えば、次のような課題が見られた。
 - ・話の内容に対する聞き方を工夫すること[3 51.1%]
 - ・新聞のコラムを読んで、表現の工夫を捉えること[5 21.3%]
- 国語B（活用）の平均正答率は67.0%で、例えば、次のような課題が見られた。
 - ・目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら記事を書くこと[1 37.6%]
 - ・文章と図とを関係付けて、自分の考えを書くこと[2 44.9%]

平成27年度全国学力・学習状況調査

調査結果概況 [国語A 主として知識]

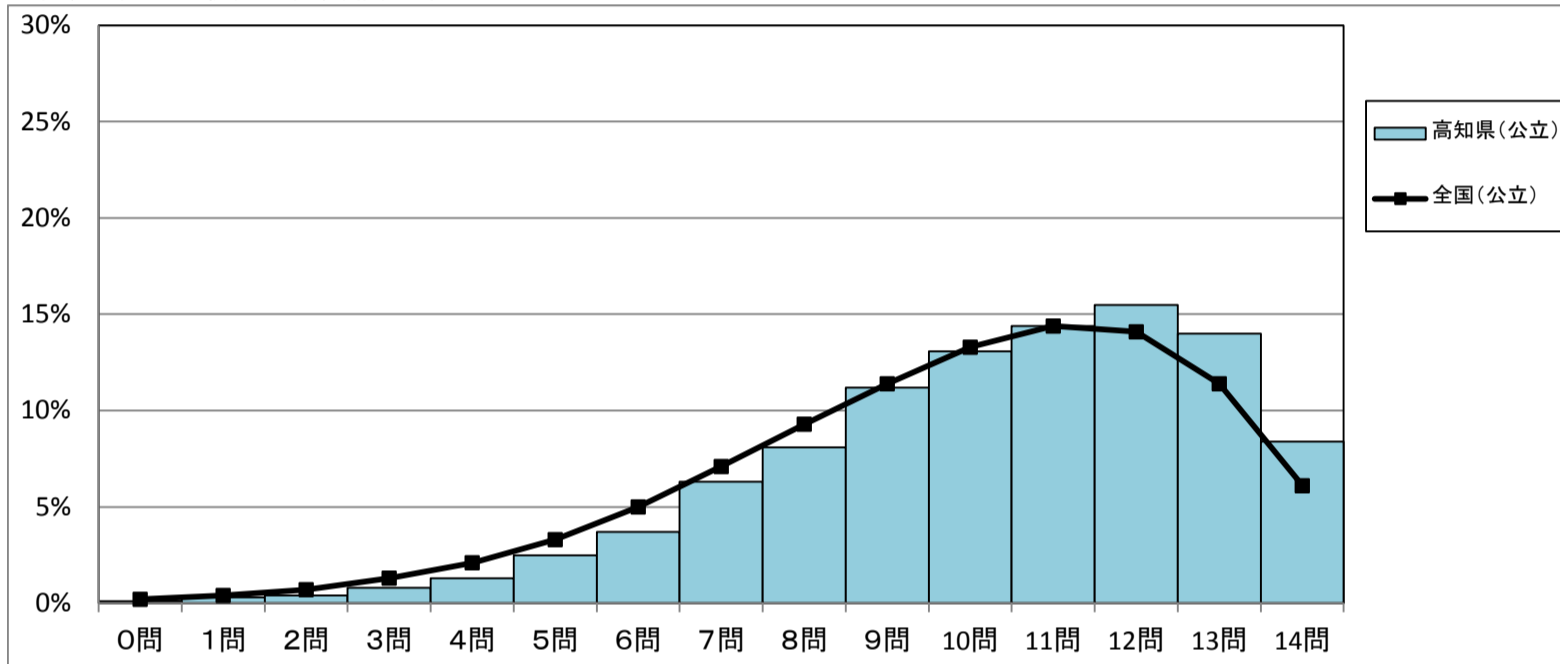
高知県一児童(公立)

小学校調査

・以下の集計値／グラフは、4月21日に実施した調査の結果を集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	5,663	10.3/14	73.4	11.0	2.6
全国(公立)	1,061,264	9.8/14	70.0	10.0	2.8

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



正答数 (割合 (%))	
0問	0.1
1問	0.3
2問	0.4
3問	0.8
4問	1.3
5問	2.5
6問	3.7
7問	6.3
8問	8.1
9問	11.2
10問	13.1
11問	14.4
12問	15.5
13問	14.0
14問	8.4

平成27年度全国学力・学習状況調査

調査結果概況 [国語B 主として活用]

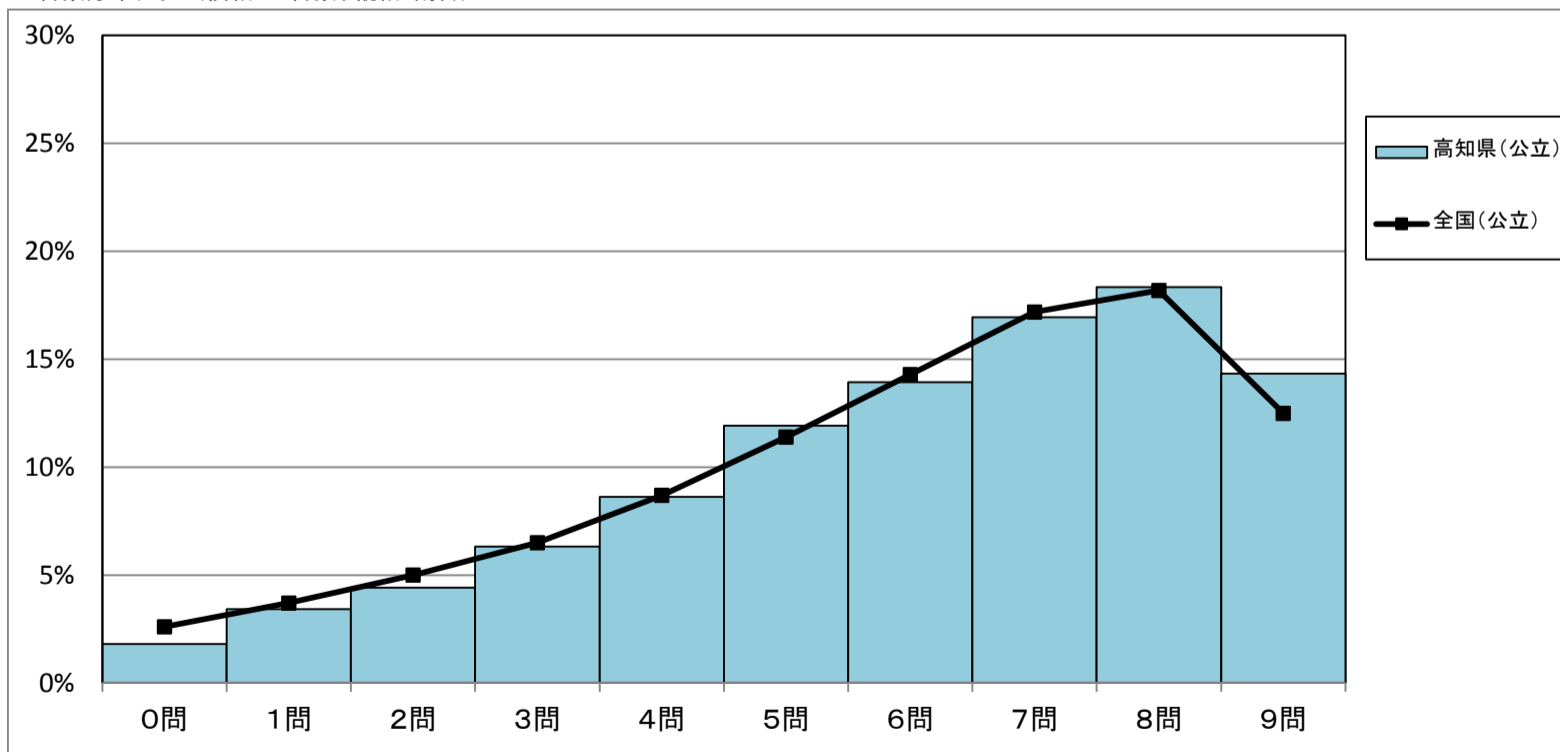
高知県一児童(公立)

小学校調査

・以下の集計値／グラフは、4月21日に実施した調査の結果を集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	5,657	6.0/9	67.0	6.0	2.3
全国(公立)	1,061,093	5.9/9	65.4	6.0	2.4

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



正答数 (割合 (%))	
0問	1.8
1問	3.4
2問	4.4
3問	6.3
4問	8.6
5問	11.9
6問	13.9
7問	16.9
8問	18.3
9問	14.3

【小学校算数】

- 算数A（知識）の平均正答率は77.0%で、例えば、次のような課題が見られた。
 - ・分度器を用いて、180度よりも大きい角の大きさを求めること [4 (2) 58.2%]
 - ・示された三角形が二等辺三角形になる根拠を円の性質と関連付けて判断すること [5 (1) 51.5%]
- 算数B（活用）の平均正答率は44.6%で、例えば、次のような課題が見られた。
 - ・示された情報から基準量を求める場面と捉え、比較量と割合から基準量を求めること [2 (2) 15.0%]
 - ・長方形の面積を2等分する考えを基に、分割された二つの図形の面積が等しくなる理由を記述すること [5 (1) 11.5%]

平成27年度全国学力・学習状況調査

調査結果概況 [算数A 主として知識]

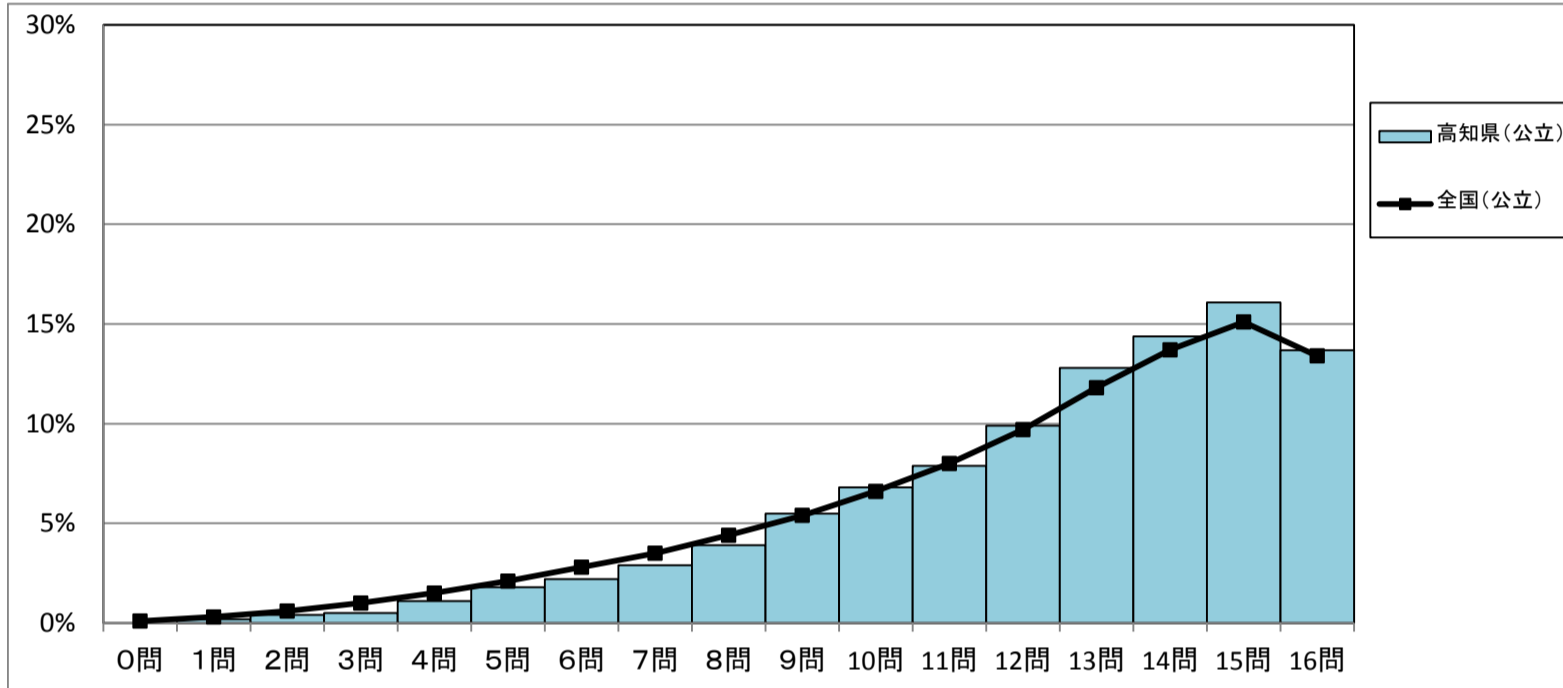
高知県－児童(公立)

小学校調査

・以下の集計値／グラフは、4月21日に実施した調査の結果を集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	5,663	12.3/16	77.0	13.0	3.1
全国(公立)	1,061,301	12.0/16	75.2	13.0	3.4

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



正答数 (割合 (%))	割合 (%)
0問	0.0
1問	0.2
2問	0.4
3問	0.5
4問	1.1
5問	1.8
6問	2.2
7問	2.9
8問	3.9
9問	5.5
10問	6.8
11問	7.9
12問	9.9
13問	12.8
14問	14.4
15問	16.1
16問	13.7

平成27年度全国学力・学習状況調査

調査結果概況 [算数B 主として活用]

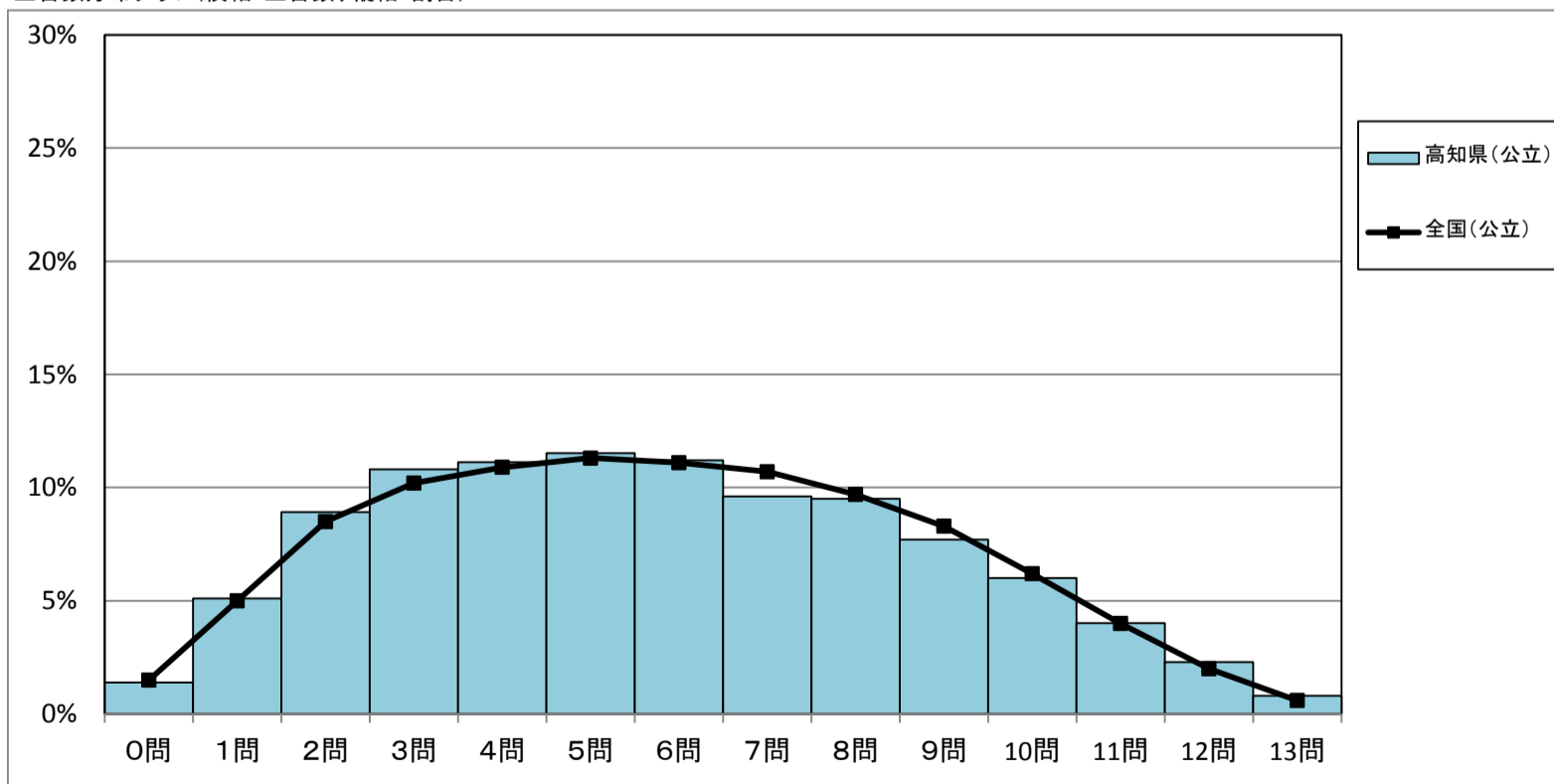
高知県－児童(公立)

小学校調査

・以下の集計値／グラフは、4月21日に実施した調査の結果を集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	5,656	5.8/13	44.6	6.0	3.0
全国(公立)	1,061,063	5.9/13	45.0	6.0	3.0

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



正答数 (割合 (%))	割合 (%)
0問	1.4
1問	5.1
2問	8.9
3問	10.8
4問	11.1
5問	11.5
6問	11.2
7問	9.6
8問	9.5
9問	7.7
10問	6.0
11問	4.0
12問	2.3
13問	0.8

【小学校理科】

- 理科の平均正答率は60.3%で、例えば、次のような課題が見られた。
- ・析出する砂糖の量について分析するために、グラフを基に考察し、その内容を記述すること[3(6)31.4%]
 - ・方位を判断するために、観察した事実と関係付けながら情報を考察して分析すること[4(1)41.6%]

平成27年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [理科]
高知県－児童(公立)

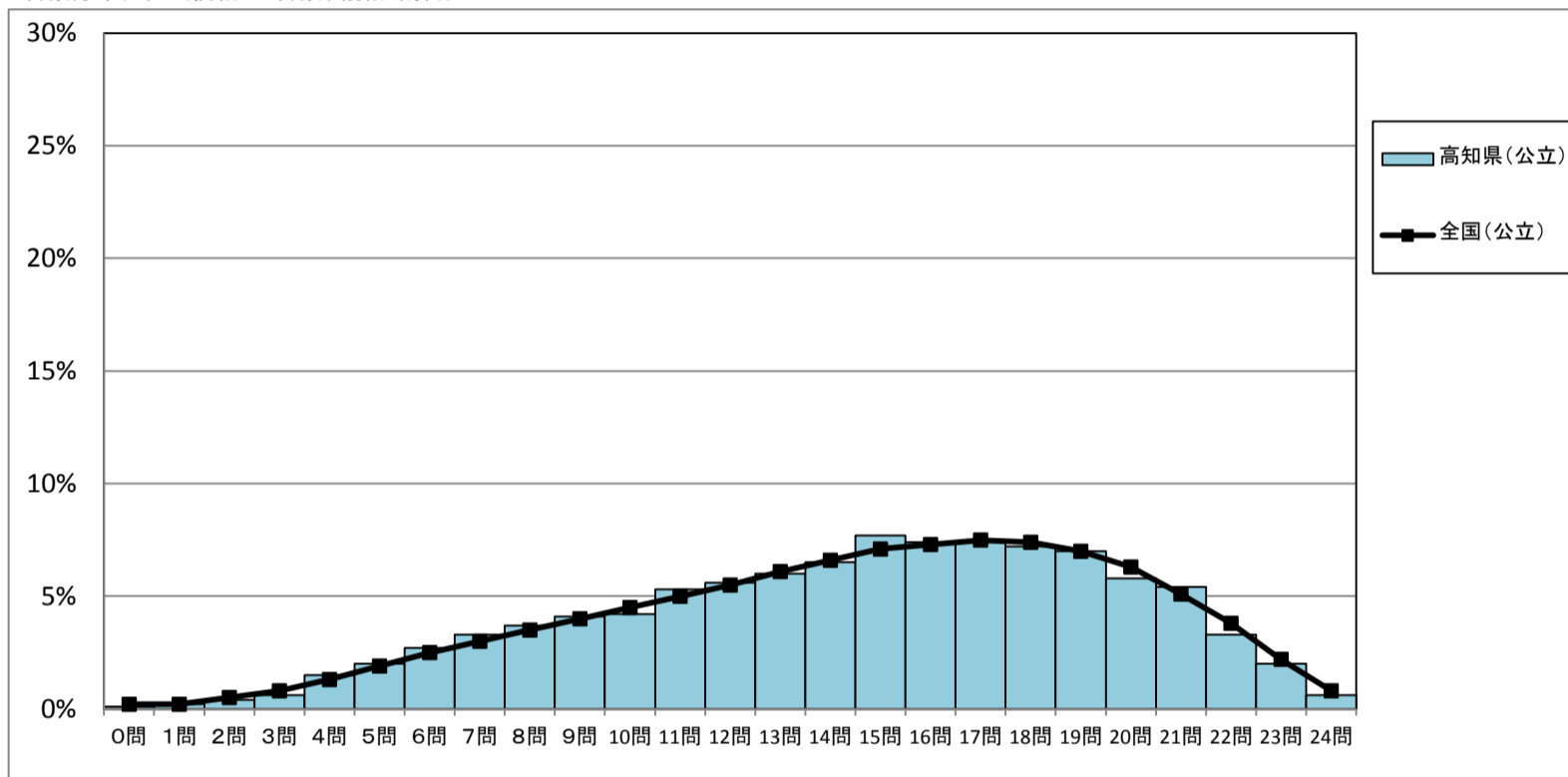
小学校調査

・以下の集計値／グラフは、4月21日に実施した調査の結果を集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	5,657	14.5/24	60.3	15.0	5.0
全国(公立)	1,060,792	14.6/24	60.8	15.0	5.0

正答数 (割合 (%))	
0問	0.1
1問	0.2
2問	0.4
3問	0.6
4問	1.5
5問	2.0
6問	2.7
7問	3.3
8問	3.7
9問	4.1
10問	4.2
11問	5.3
12問	5.6
13問	6.0
14問	6.5
15問	7.7
16問	7.4
17問	7.4
18問	7.2
19問	7.0
20問	5.8
21問	5.4
22問	3.3
23問	2.0
24問	0.6

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



【中学校国語】

- 国語A（知識）の平均正答率は73.3%で、例えば、次のような課題が見られた。
 - ・表現の技法について理解すること [3ー 53.9%]
 - ・単語の類別について理解すること [9四② 30.0%]
- 国語B（活用）の平均正答率は62.9%で、例えば、次のような課題が見られた。
 - ・複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えをもつこと [2三 21.2%]
 - ・文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書くこと [3三 28.5%]

平成27年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [国語A 主として知識]
高知県－生徒(公立)

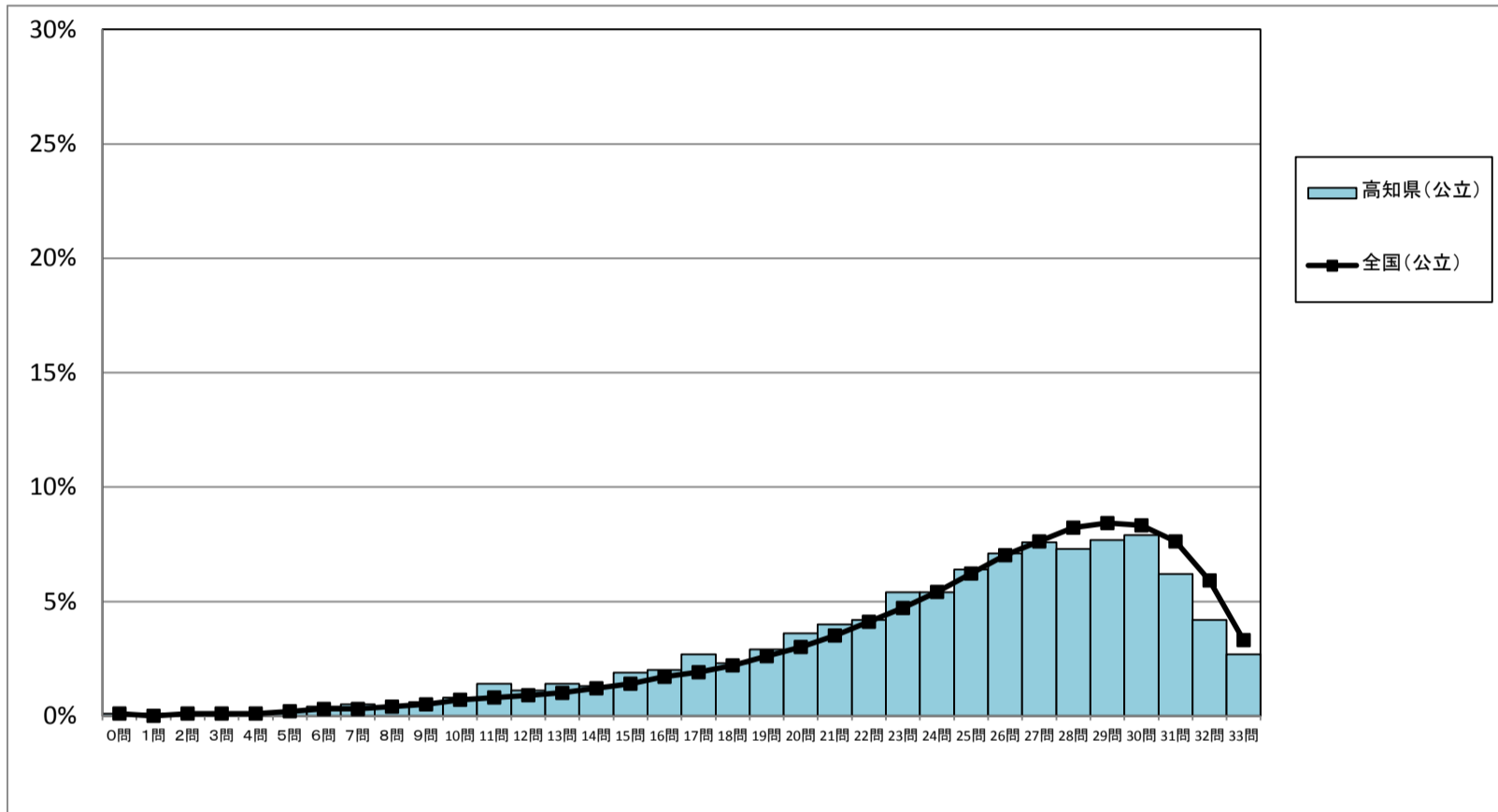
中学校調査

・以下の集計値／グラフは、4月21日に実施した調査の結果を集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	4,934	24.2/33	73.3	26.0	6.2
全国(公立)	1,016,451	25.0/33	75.8	26.0	6.0

正答数 (割合 (%))	
0問	0.1
1問	0.1
2問	0.1
3問	0.1
4問	0.1
5問	0.2
6問	0.4
7問	0.5
8問	0.4
9問	0.6
10問	0.8
11問	1.4
12問	1.1
13問	1.4
14問	1.3
15問	1.9
16問	2.0
17問	2.7
18問	2.3
19問	2.9
20問	3.6
21問	4.0
22問	4.2
23問	5.4
24問	5.4
25問	6.4
26問	7.1
27問	7.6
28問	7.3
29問	7.7
30問	7.9
31問	6.2
32問	4.2
33問	2.7

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



平成27年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [国語B 主として活用]
高知県－生徒(公立)

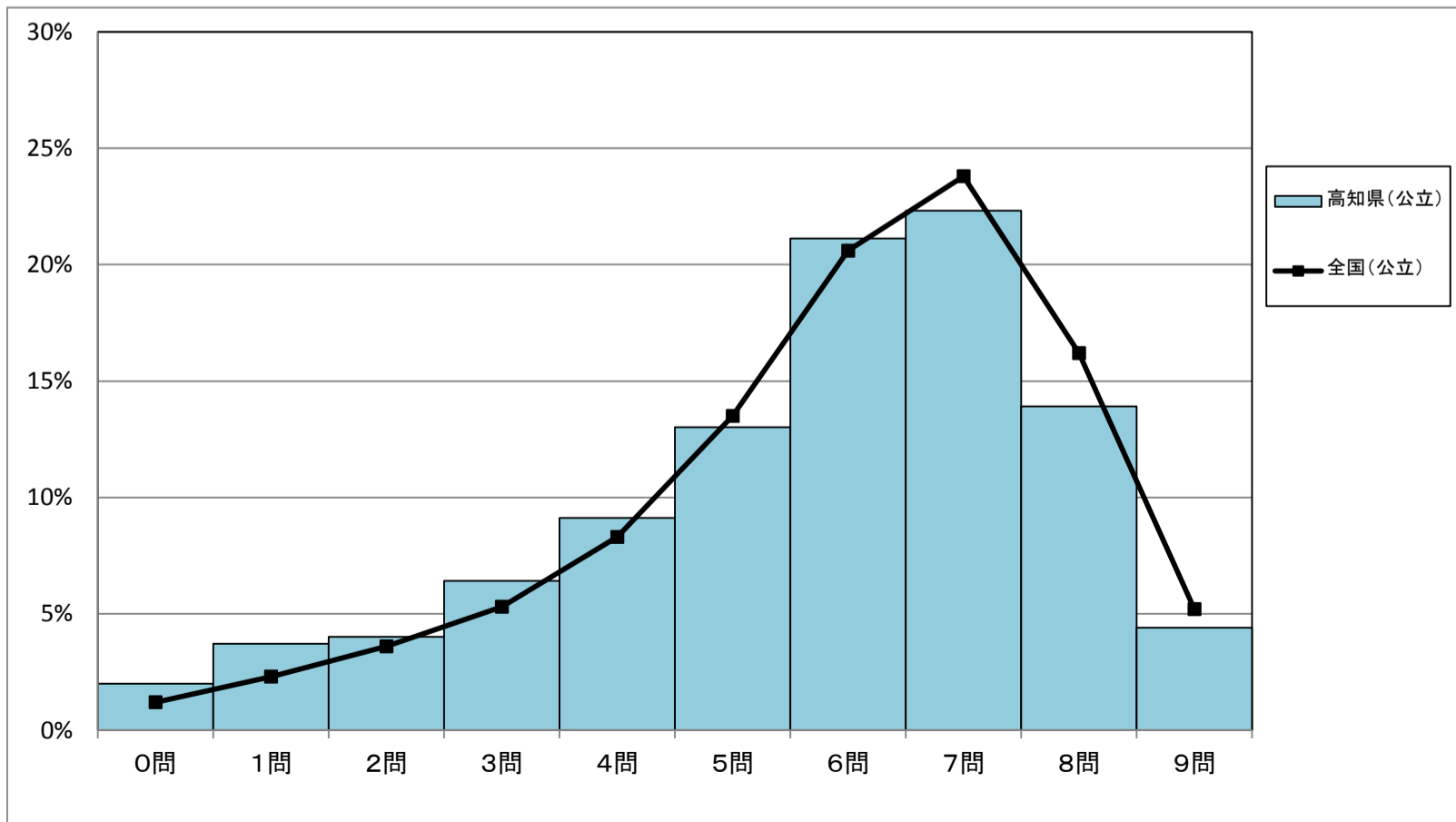
中学校調査

・以下の集計値／グラフは、4月21日に実施した調査の結果を集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	4,925	5.7/9	62.9	6.0	2.1
全国(公立)	1,016,575	5.9/9	65.8	6.0	2.0

正答数 (割合 (%))	
0問	2.0
1問	3.7
2問	4.0
3問	6.4
4問	9.1
5問	13.0
6問	21.1
7問	22.3
8問	13.9
9問	4.4

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



【中学校数学】

- 数学A（知識）の平均正答率は59.9%で、例えば、次のような課題が見られた。
 - ・数量の関係を文字式に表すこと[2（2） 17.1%]
 - ・証明の必要性と意味を理解すること[8 29.9%]
- 数学B（活用）の平均正答率は36.2%で、例えば、次のような課題が見られた。
 - ・数学的な表現を用いて解釈した理由を説明すること[1（3） 10.7%]
 - ・図形の性質を用いて問題解決の方法を数学的に説明すること[3（2） 15.6%]

平成27年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [数学A 主として知識]
高知県一生徒(公立)

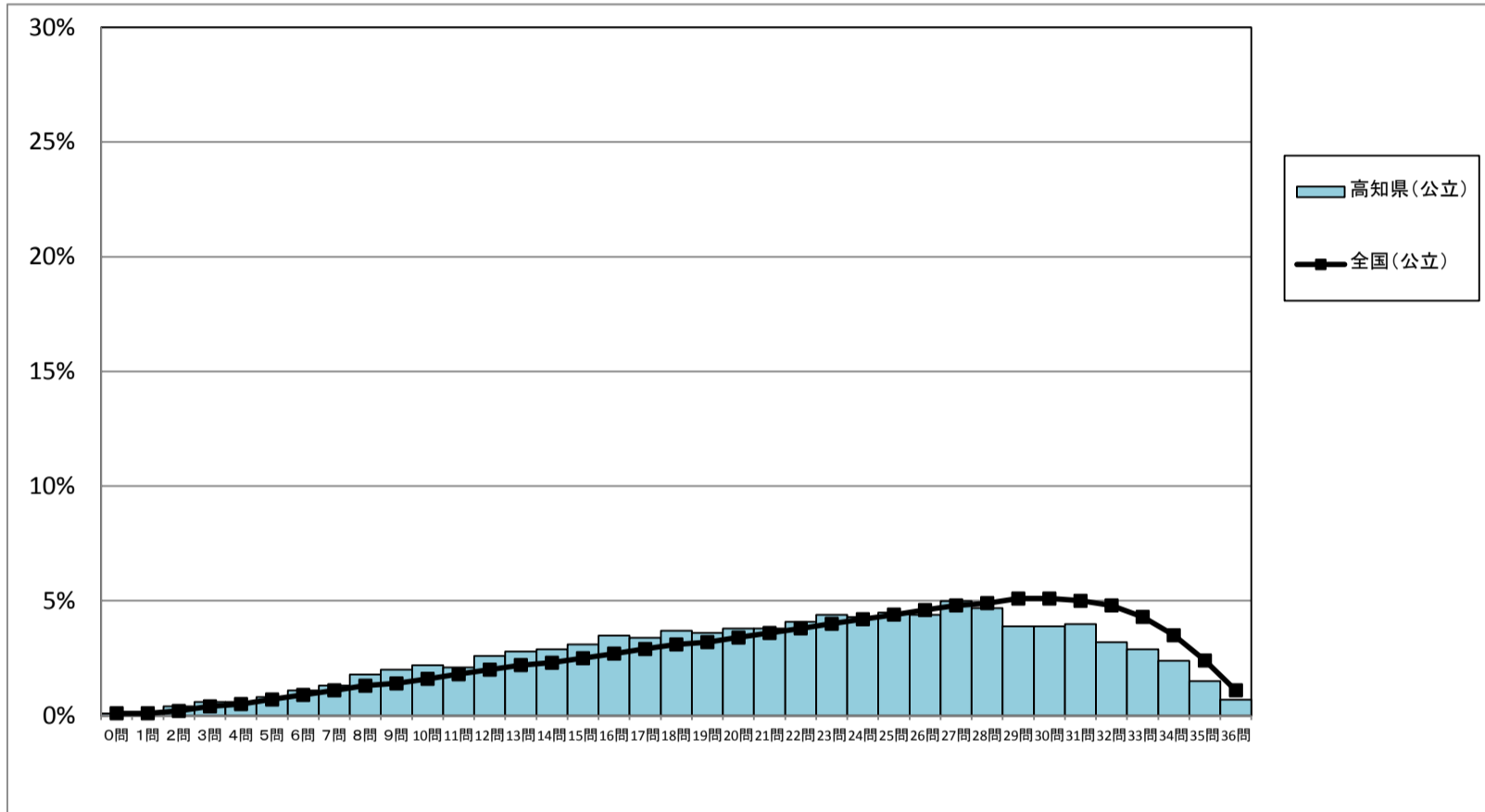
中学校調査

・以下の集計値／グラフは、4月21日に実施した調査の結果を集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	4,935	21.6/36	59.9	22.0	8.0
全国(公立)	1,016,737	23.2/36	64.4	24.0	8.0

正答数 (割合 (%))	
0問	0.1
1問	0.1
2問	0.4
3問	0.6
4問	0.6
5問	0.8
6問	1.1
7問	1.3
8問	1.8
9問	2.0
10問	2.2
11問	2.1
12問	2.6
13問	2.8
14問	2.9
15問	3.1
16問	3.5
17問	3.4
18問	3.7
19問	3.6
20問	3.8
21問	3.8
22問	4.1
23問	4.4
24問	4.3
25問	4.5
26問	4.4
27問	5.0
28問	4.7
29問	3.9
30問	3.9
31問	4.0
32問	3.2
33問	2.9
34問	2.4
35問	1.5
36問	0.7

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



平成27年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [数学B 主として活用]
高知県一生徒(公立)

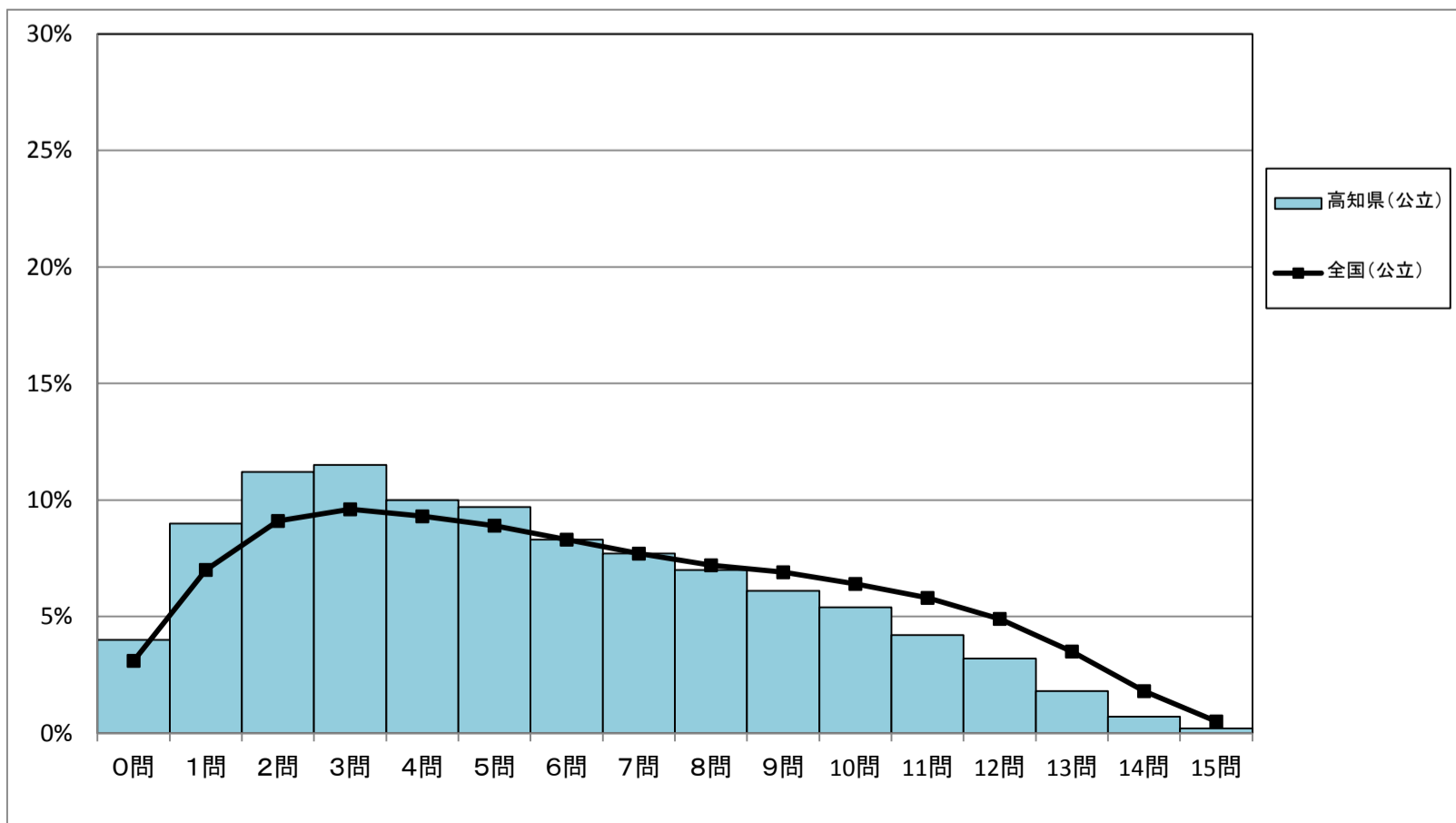
中学校調査

・以下の集計値／グラフは、4月21日に実施した調査の結果を集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	4,928	5.4/15	36.2	5.0	3.5
全国(公立)	1,016,548	6.2/15	41.6	6.0	3.8

正答数 (割合 (%))	
0問	4.0
1問	9.0
2問	11.2
3問	11.5
4問	10.0
5問	9.7
6問	8.3
7問	7.7
8問	7.0
9問	6.1
10問	5.4
11問	4.2
12問	3.2
13問	1.8
14問	0.7
15問	0.2

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



【中学校理科】

○ 理科の平均正答率は47.3%で、例えば、次のような課題が見られた。

- ・他者の考察を検討して改善し、水の状態変化と関連付けて雲の成因を正しく説明すること[2(3)8.0%]
- ・音の高さは、「空気の部分の長さ」に関係していることを確かめる実験を計画すること[6(2)24.8%]

平成27年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [理科]
高知県一生徒(公立)

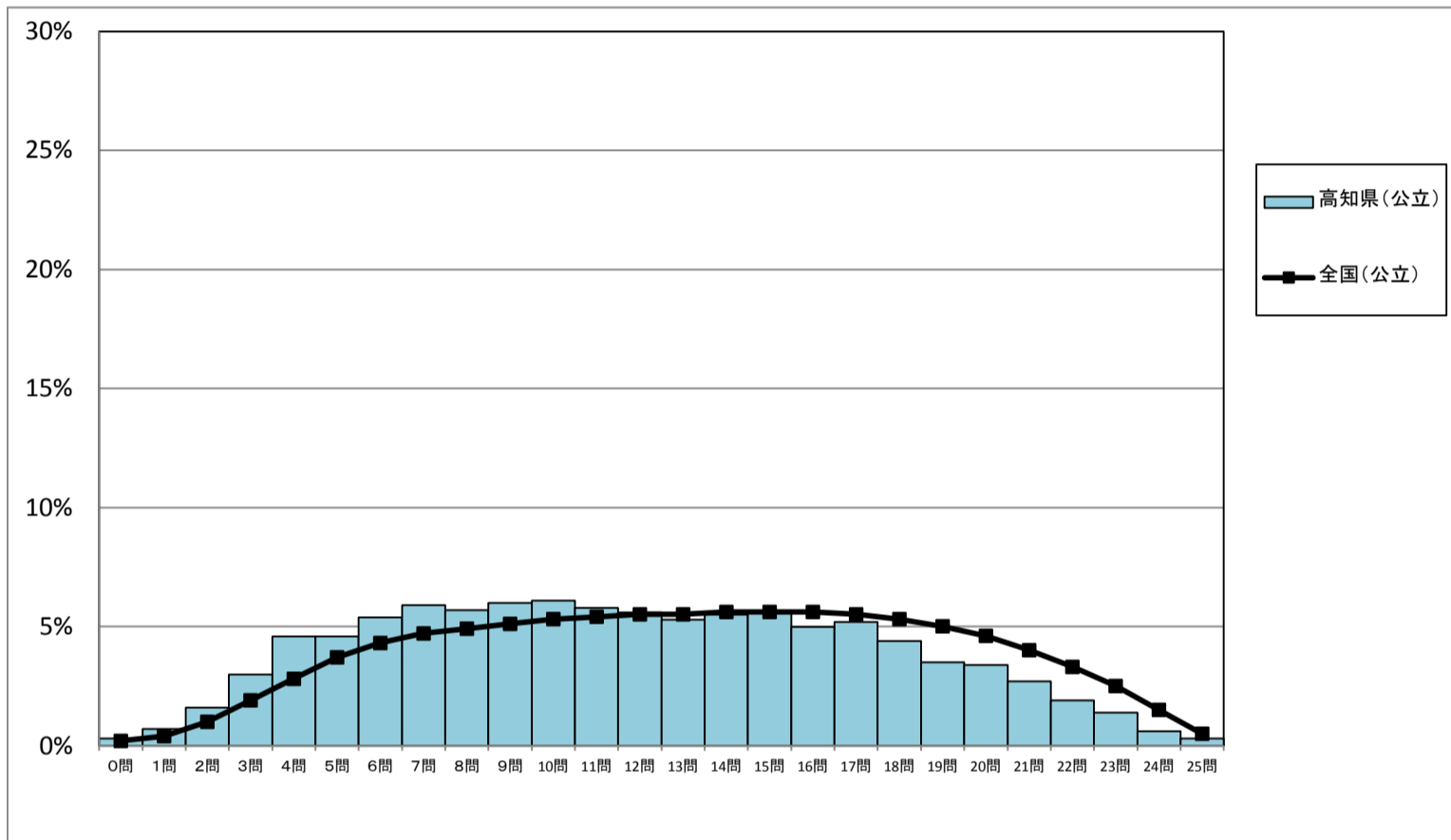
中学校調査

・以下の集計値／グラフは、4月21日に実施した調査の結果を集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	4,926	11.8/25	47.3	12.0	5.6
全国(公立)	1,016,572	13.3/25	53.0	13.0	5.7

正答数 (割合 (%))	
0問	0.3
1問	0.7
2問	1.6
3問	3.0
4問	4.6
5問	4.6
6問	5.4
7問	5.9
8問	5.7
9問	6.0
10問	6.1
11問	5.8
12問	5.6
13問	5.3
14問	5.5
15問	5.6
16問	5.0
17問	5.2
18問	4.4
19問	3.5
20問	3.4
21問	2.7
22問	1.9
23問	1.4
24問	0.6
25問	0.3

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



4 質問紙調査の結果（児童生徒質問紙）

- * 「肯定群」は、選択肢の「当てはまる・どちらかといえば、当てはまる」、「している・どちらかといえば、している」、「そう思う・どちらかといえば、そう思う」など、肯定的な選択肢を選択している場合を表している。
- * 文中の「ほぼ同じである」は、全国との差が±2ポイントの範囲内にあることを表している。
- * 高知県（経年）は、悉皆調査であった調査年度の結果を掲載している。

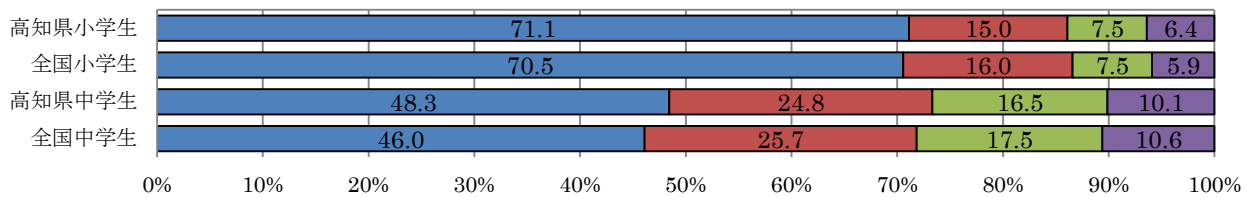
高知のキャリア教育の柱「社会性の育成」

【将来の夢や目標を持っていますか】

小・中学生ともに、肯定群の割合は、全国とほぼ同じである。本県のH26年度と比較しても、大きな変化は見られない。

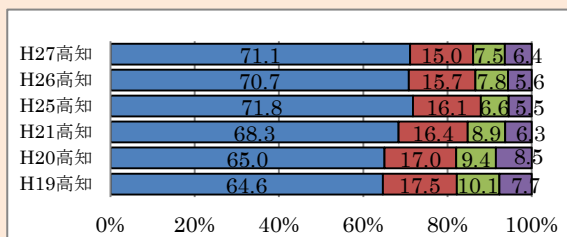
平成27年度調査結果

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない

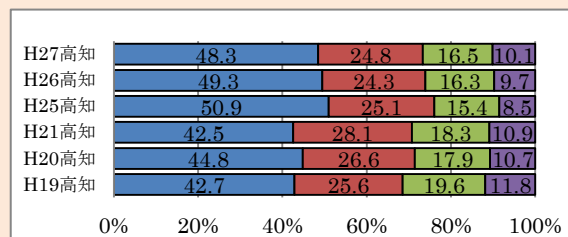


高知県（経年）

【小学生】



【中学生】

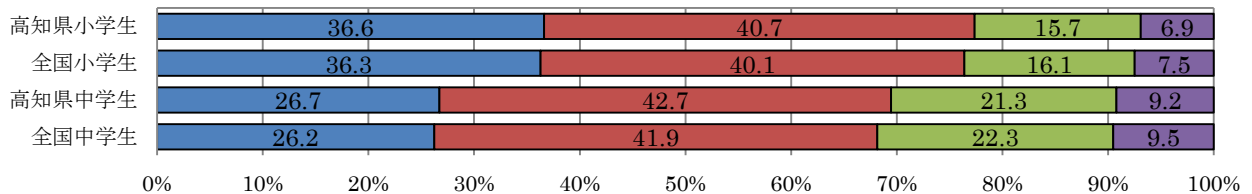


【自分には、よいところがあると思いますか】

小・中学生ともに、肯定群の割合は、全国とほぼ同じである。本県のH26年度と比較すると、肯定群の割合は、小学生では大きな変化はなく、中学生では3.1ポイント増加している。

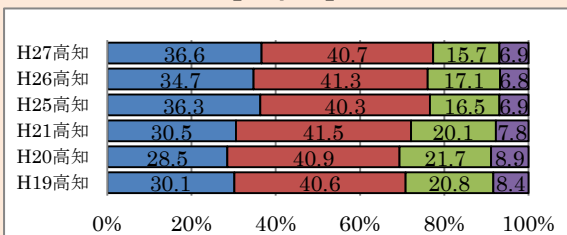
平成27年度調査結果

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない

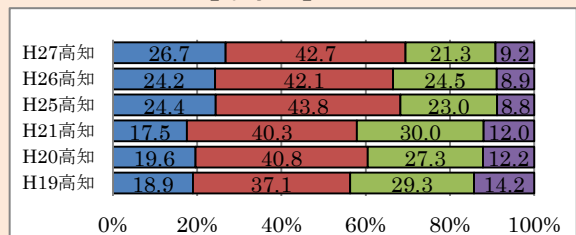


高知県（経年）

【小学生】



【中学生】

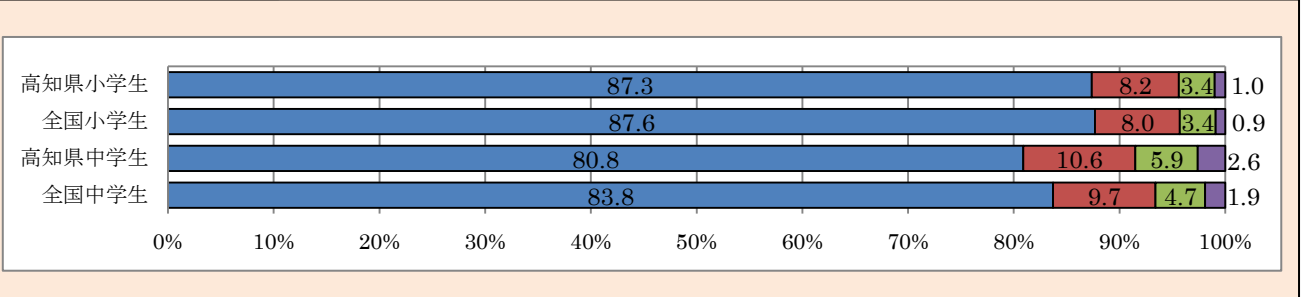
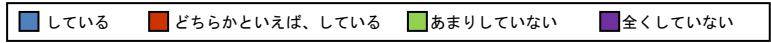


高知のキャリア教育の柱「基本的生活習慣の確立」

【朝食を毎日食べていますか】

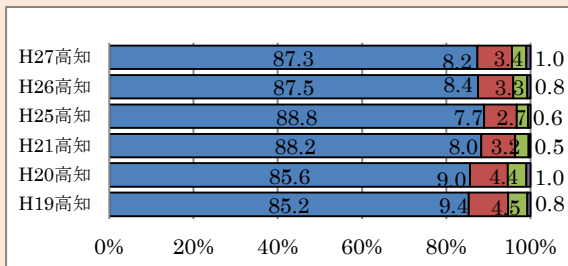
全国と比較すると、肯定群の割合は、小学生ではほぼ同じであり、中学生では2.1ポイント下回っている。

平成 27 年度調査結果

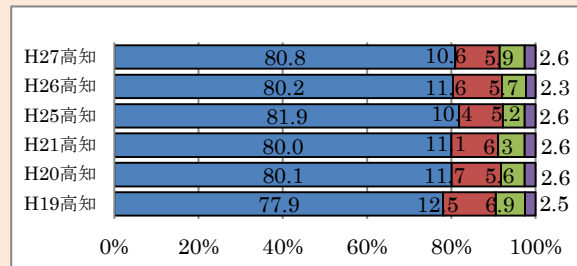


高知県（経年）

【小学生】



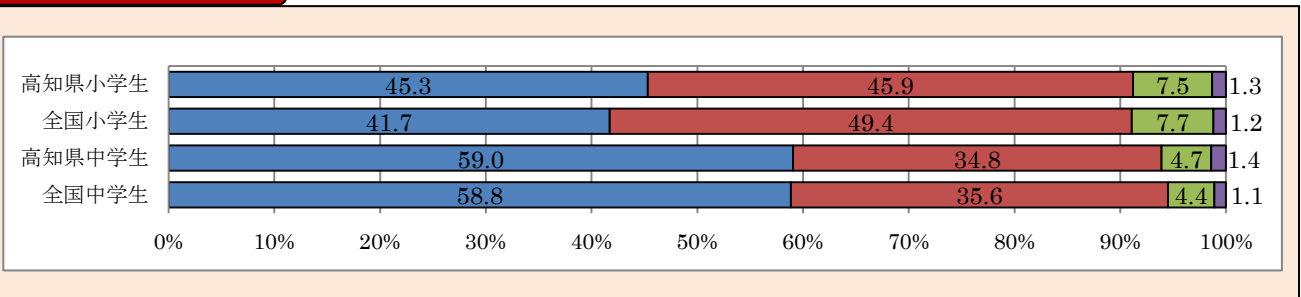
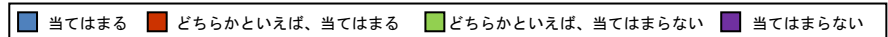
【中学生】



【学校のきまり（規則）を守っていますか】

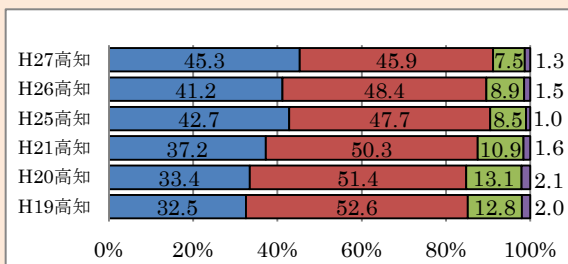
小・中学生ともに、肯定群の割合は、全国とほぼ同じである。本県のH26年度と比較すると、肯定群の割合は、小学生では大きな変化はなく、中学生では3.0ポイント増加している。

平成 27 年度調査結果

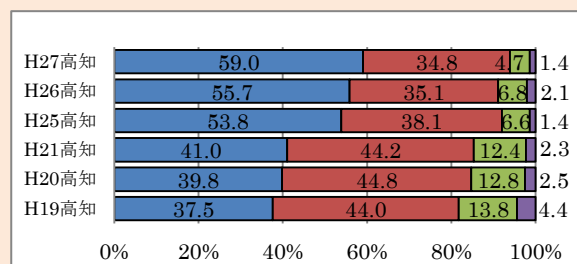


高知県（経年）

【小学生】

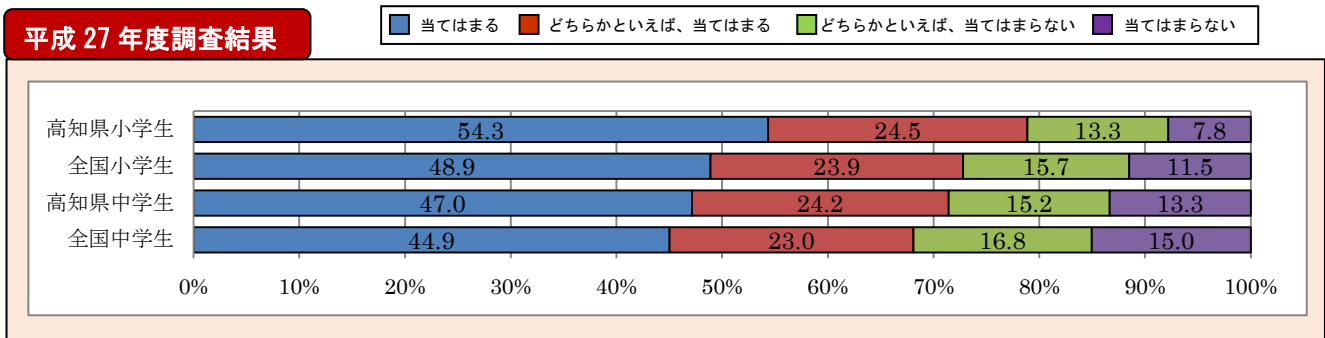


【中学生】

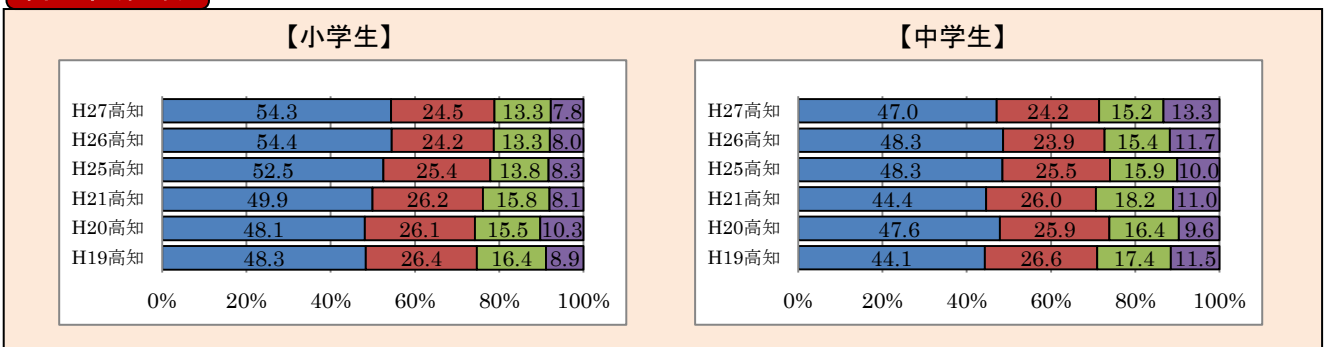


【読書は好きですか】

全国と比較すると、肯定群の割合は、小学生では6.0ポイント上回っており、中学生では3.3ポイント上回っている。

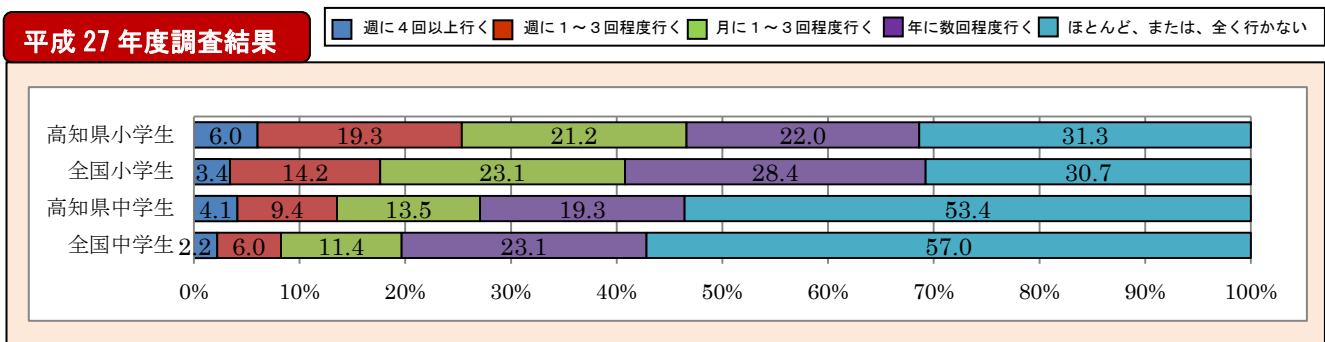


高知県（経年）

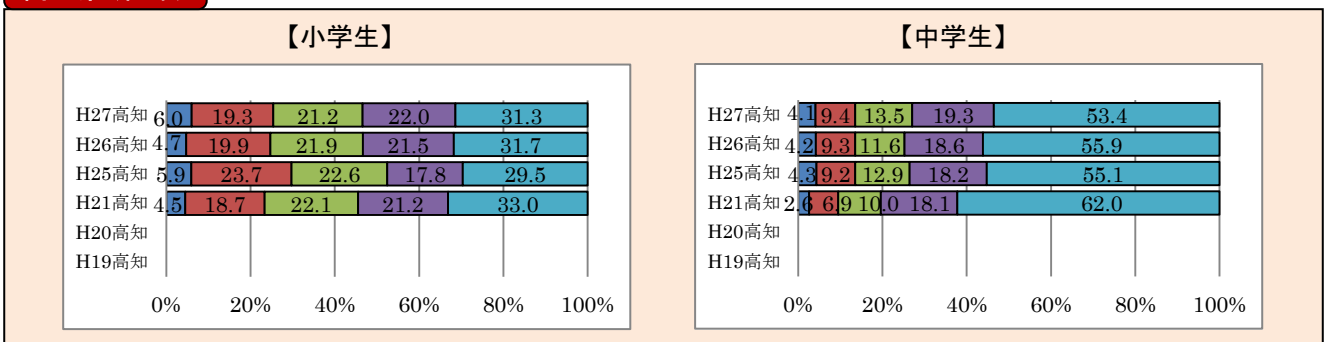


【本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・室や地域の図書館にどれくらい行きますか】

「週に1回以上」行く割合は、全国と比較すると、小学生では7.7ポイント上回っており、中学生では5.3ポイント上回っている。

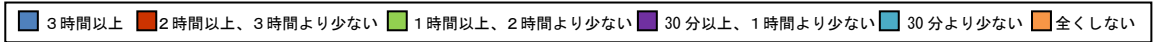


高知県（経年）

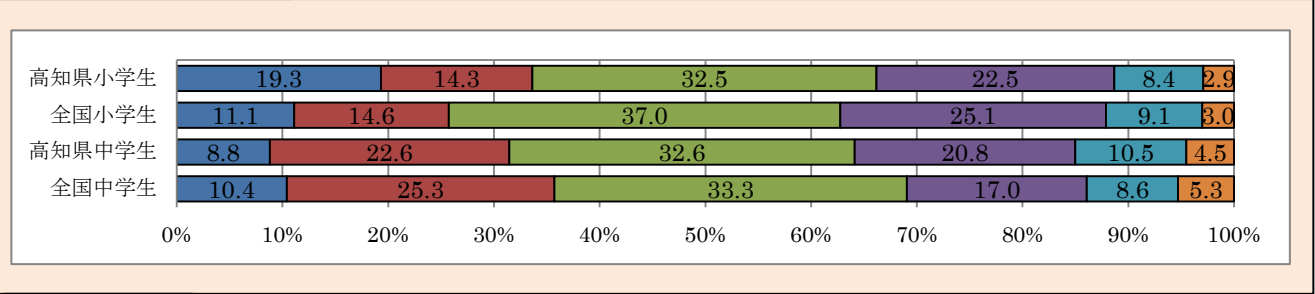


【学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか】

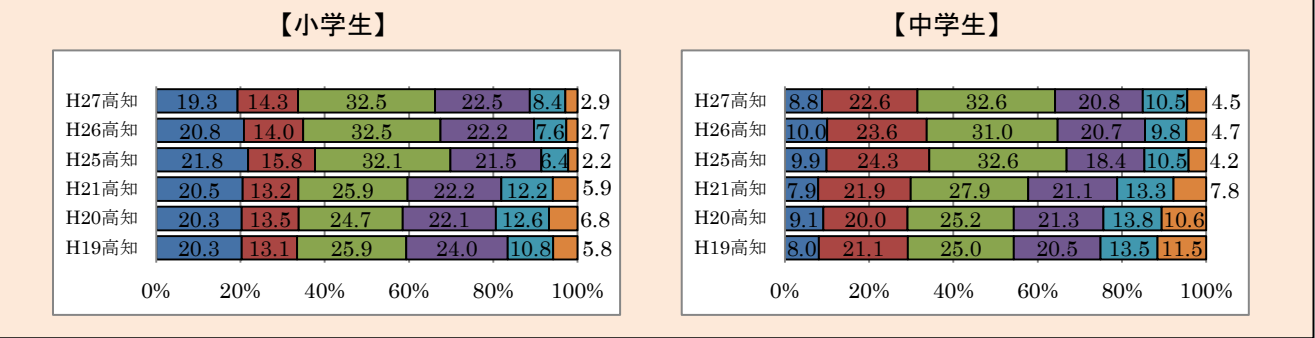
「1時間以上」勉強する割合は、全国と比較すると、小学生では3.4ポイント上回っており、中学生では5.0ポイント下回っている。



平成27年度調査結果



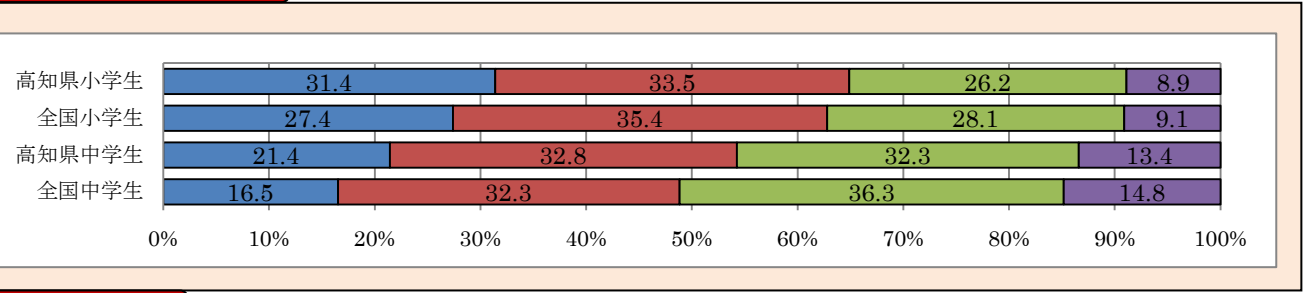
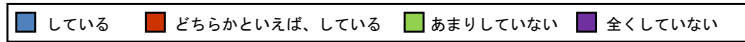
高知県(経年)



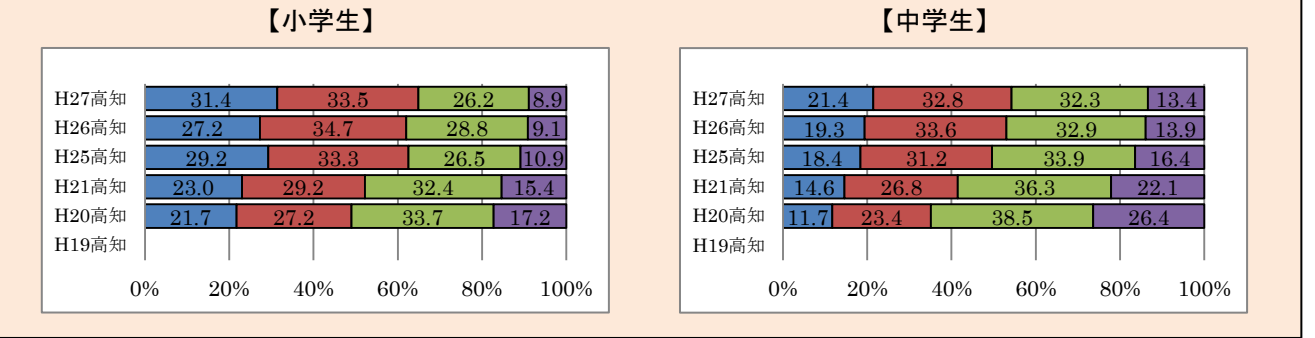
【家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか】

全国と比較すると、肯定群の割合は、小学生では2.1ポイント上回っており、中学生では5.4ポイント上回っている。

平成27年度調査結果



高知県(経年)

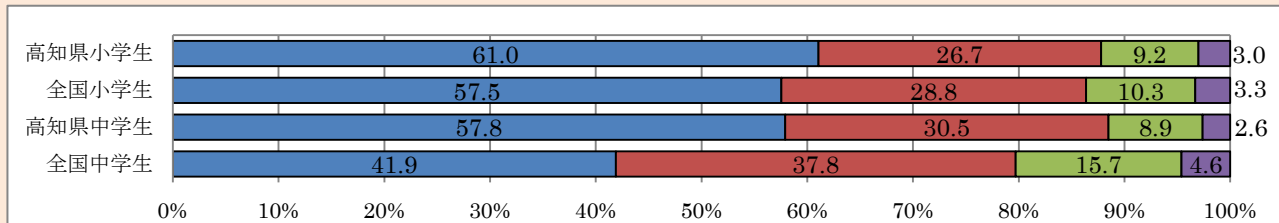


高知のキャリア教育の柱「学力向上」

【授業のはじめに目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか】

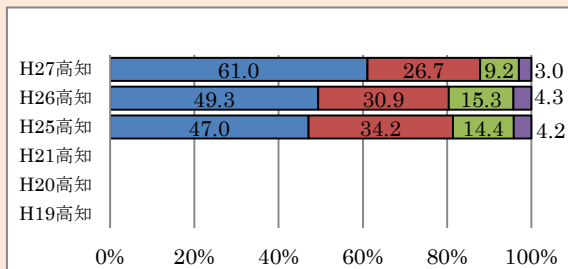
全国と比較すると、肯定群の割合は、小学生ではほぼ同じであり、中学生では8.6ポイント上回っている。本県のH26年度と比較すると、肯定群の割合は、小学生では7.5ポイント増加しており、中学生では7.3ポイント増加している。

平成27年度調査結果

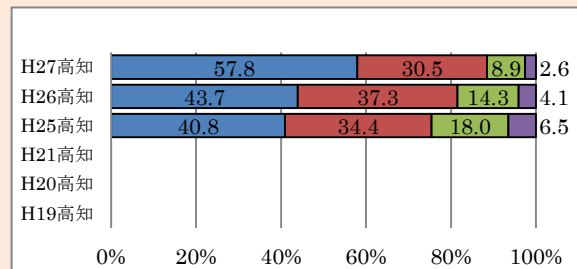


高知県（経年）

【小学生】



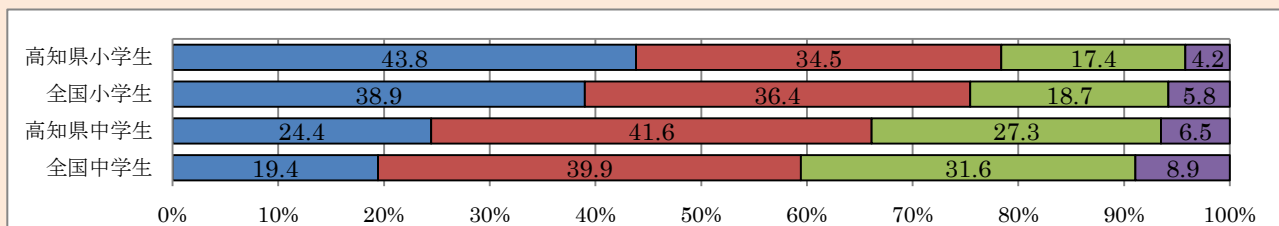
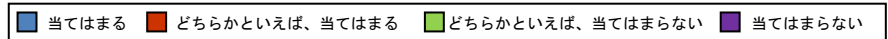
【中学生】



【授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか】

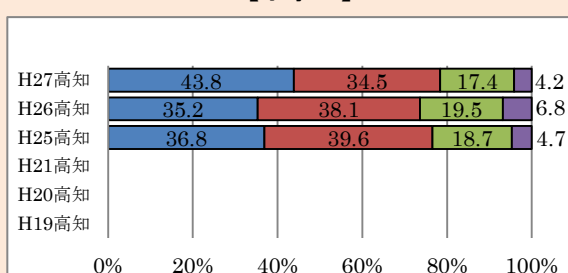
全国と比較すると、肯定群の割合は、小学生では3.0ポイント上回っており、中学生では6.7ポイント上回っている。本県のH26年度と比較すると、肯定群の割合は、小学生では5.0ポイント増加しており、中学生では9.2ポイント増加している。

平成27年度調査結果

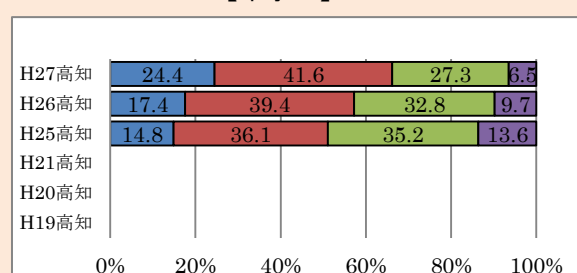


高知県（経年）

【小学生】



【中学生】

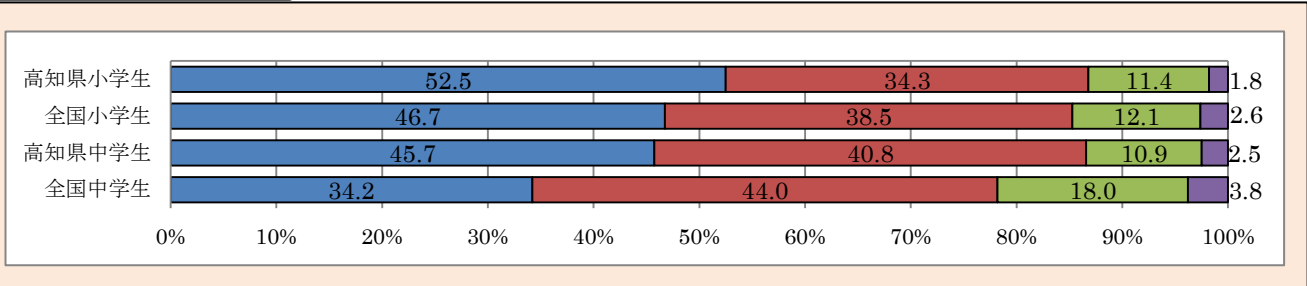


【授業では、学級の友達との間で（生徒の間で）話し合う活動をよく行っていたと思いますか】

全国と比較すると、肯定群の割合は、小学生ではほぼ同じであり、中学生では8.3ポイント上回っている。小・中学生ともに、肯定群の割合は、増加傾向にある。

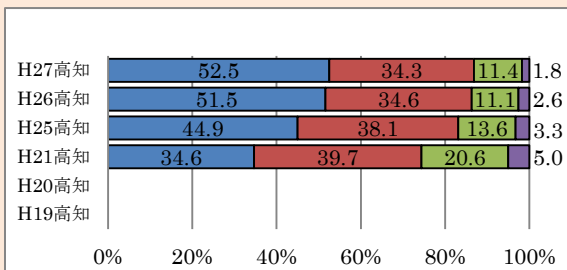
平成 27 年度調査結果

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない

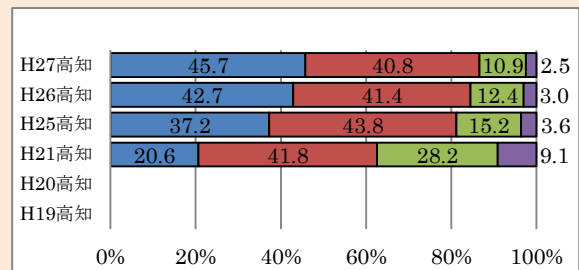


高知県（経年）

【小学生】



【中学生】

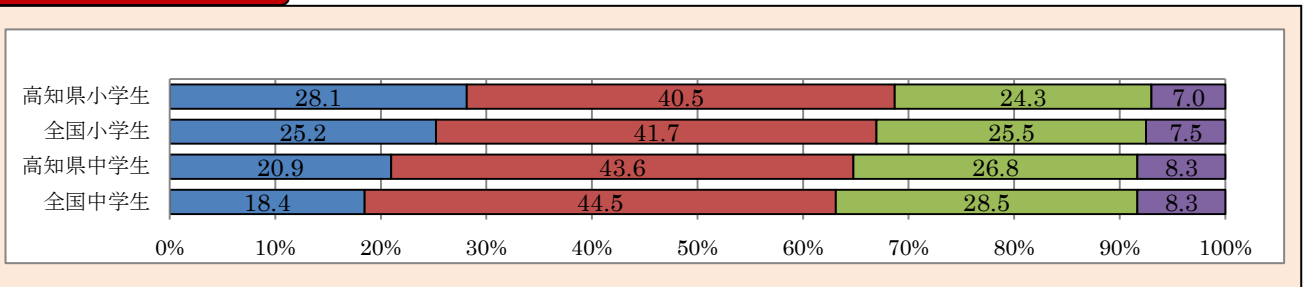


【学級の友達との間で（生徒の間で）話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか】

小・中学生ともに、肯定群の割合は、全国とほぼ同じである。本県のH26年度と比較すると、肯定群の割合は、小学生では3.6ポイント増加しており、中学生では大きな変化は見られない。

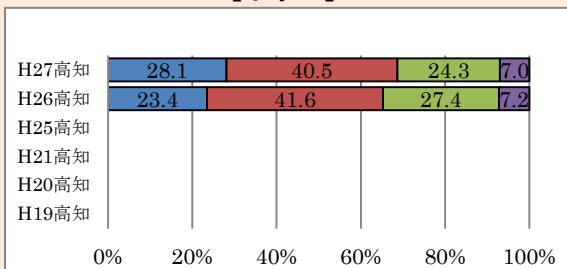
平成 27 年度調査結果

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない

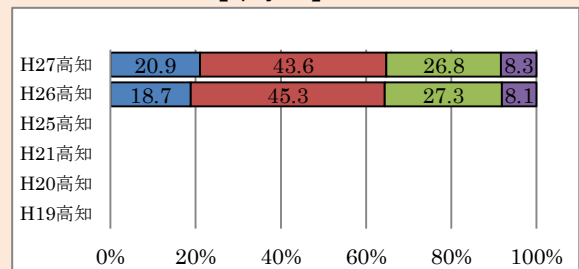


高知県（経年）

【小学生】



【中学生】



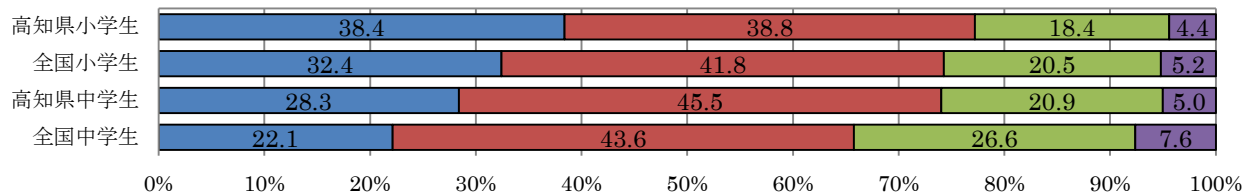
新規項目

【授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか】

全国と比較すると、肯定群の割合は、小学生では3.0ポイント上回っており、中学生では8.1ポイント上回っている。

平成27年度調査結果

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない



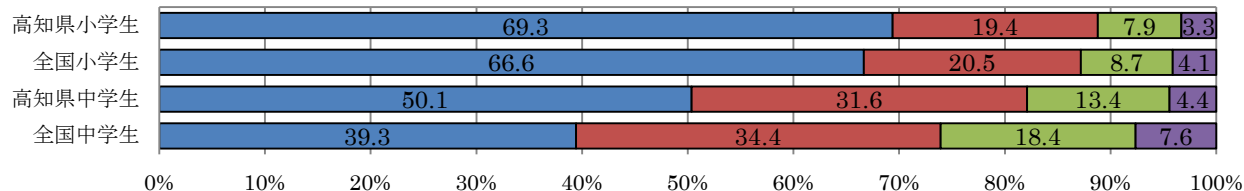
新規項目

【授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思いますか】

全国と比較すると、肯定群の割合は、小学生ではほぼ同じであり、中学生では8.0ポイント上回っている。

平成27年度調査結果

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない



5 質問紙調査の結果（学校質問紙）

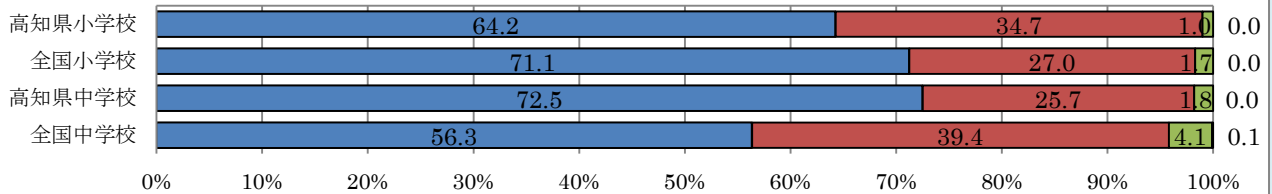
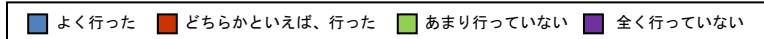
- * 「肯定群」は、選択肢の「よく行った・どちらかといえば、行った」、「そのとおりだと思う・どちらかといえば、そう思う」、「よくしている・どちらかといえば、している」など、肯定的な選択肢を選択している場合を表している。
- * 文中の「ほぼ同じである」は、全国との差が±2ポイントの範囲内にあることを表している。
- * 高知県（経年）は、悉皆調査であった調査年度の結果を掲載している。

【指導方法】

【授業の冒頭で目標（めあて・ねらい）を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れましたか】

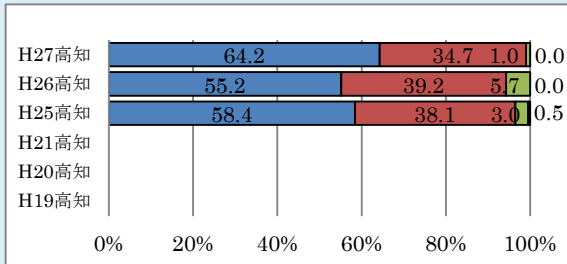
全国と比較すると、肯定群の割合は、小学校ではほぼ同じであり、中学校では2.5ポイント上回っている。本県のH26年度と比較すると、肯定群の割合は、小学校では4.5ポイント増加しており、中学校では大きな変化は見られない。

平成27年度調査結果

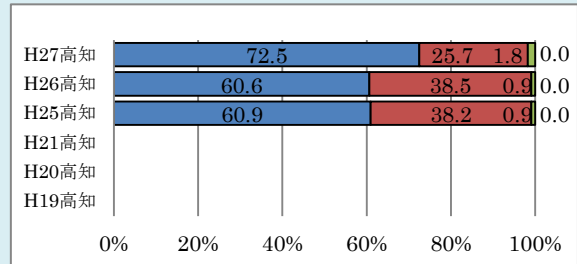


高知県（経年）

【小学校】



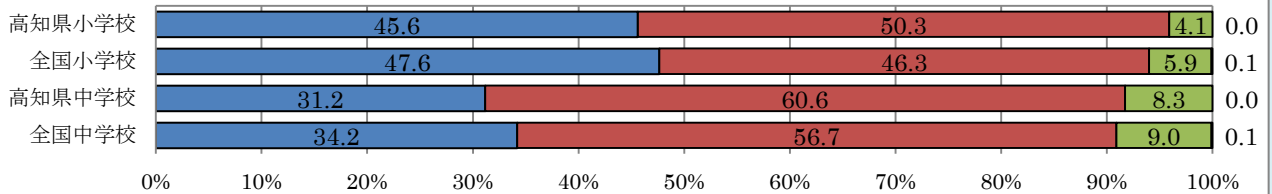
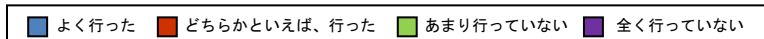
【中学校】



【授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか】

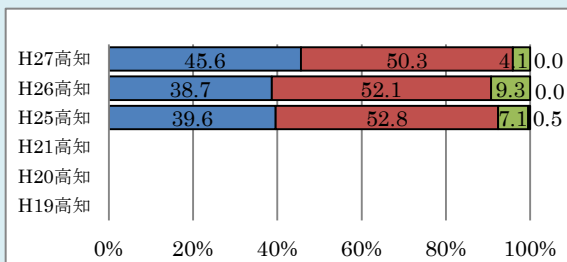
小・中学校ともに、肯定群の割合は、全国とほぼ同じである。

平成27年度調査結果

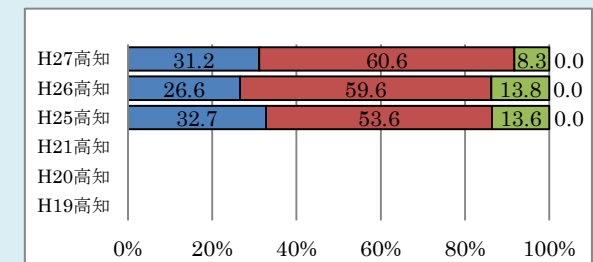


高知県（経年）

【小学校】

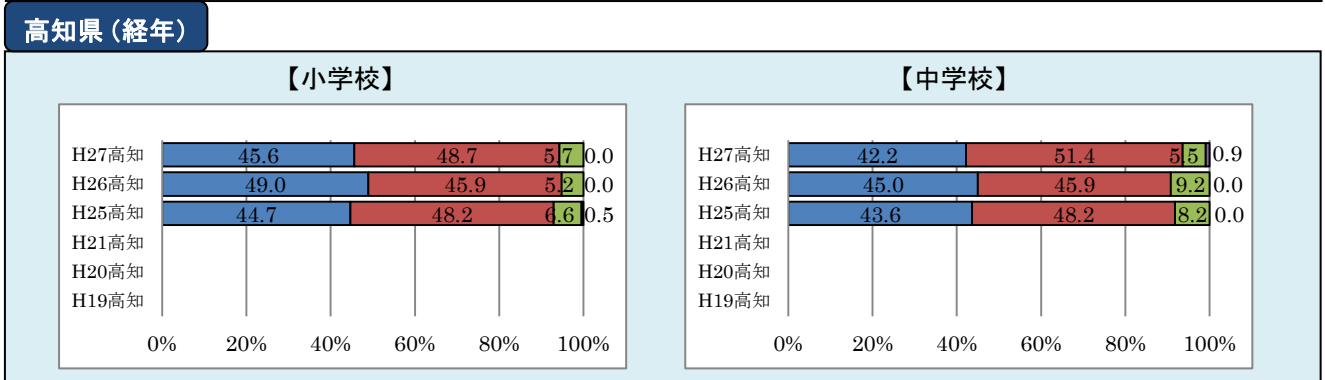
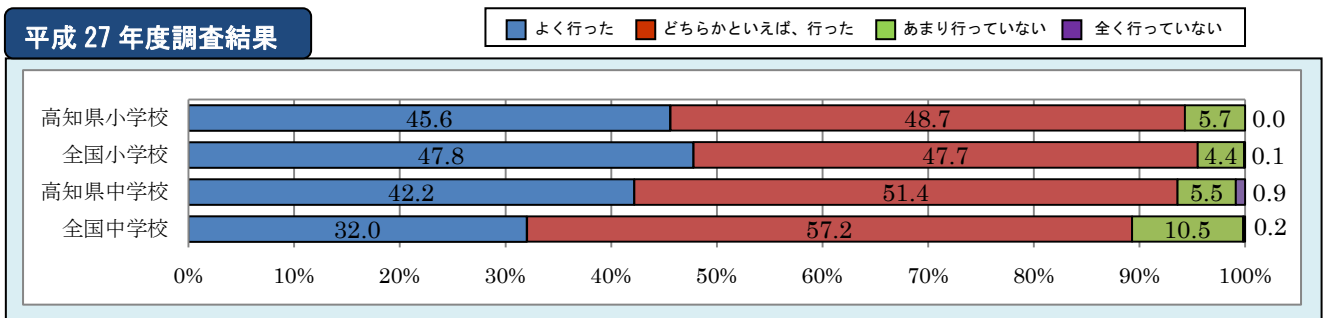


【中学校】



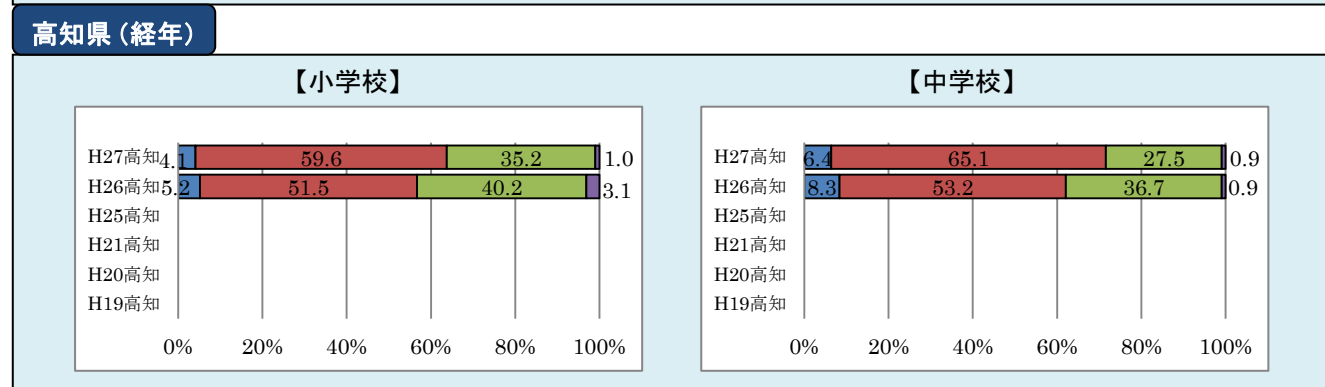
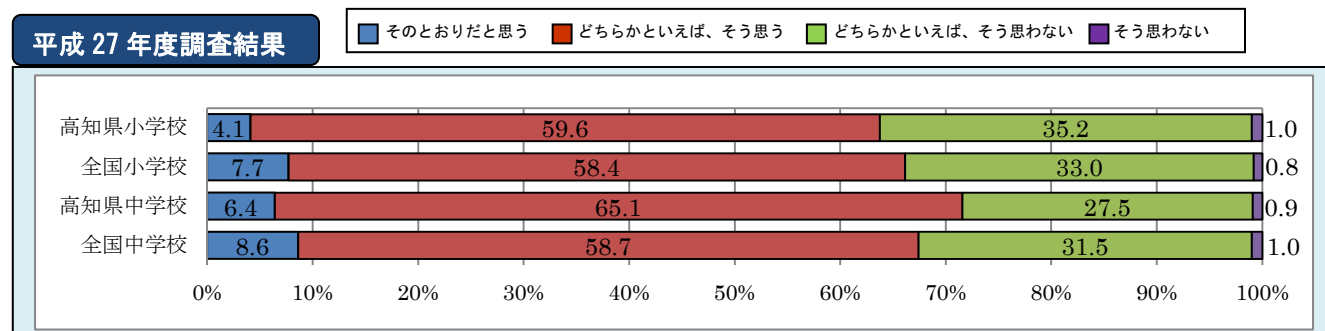
【学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか】

全国と比較すると、肯定群の割合は、小学校ではほぼ同じであり、中学校では4.4ポイント上回っている。



【児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか】

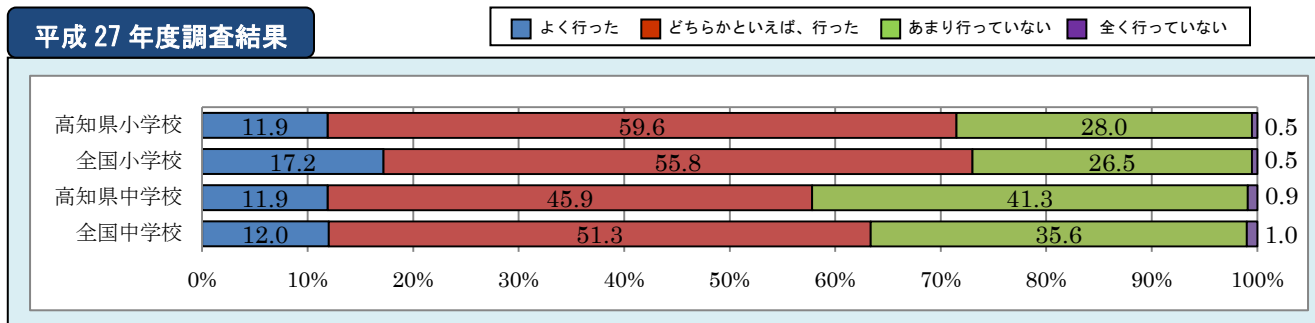
全国と比較すると、肯定群の割合は、小学校では2.4ポイント下回っており、中学校では4.2ポイント上回っている。本県のH26年度と比較すると、肯定群の割合は、小学校では7.0ポイント増加しており、中学校では10.0ポイント増加している。



新規項目

【授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか】

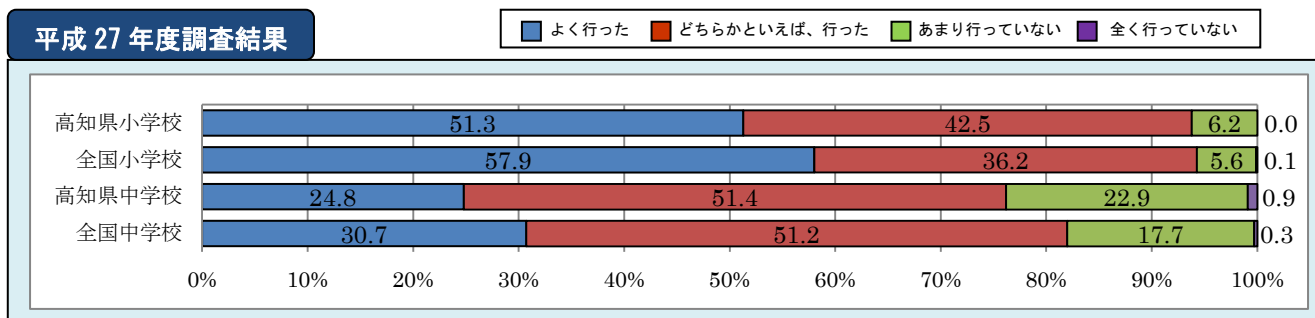
全国と比較すると、肯定群の割合は、小学校ではほぼ同じであり、中学校では5.5ポイント下回っている。



新規項目

【授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導しましたか】

全国と比較すると、肯定群の割合は、小学校ではほぼ同じであり、中学校では5.7ポイント下回っている。



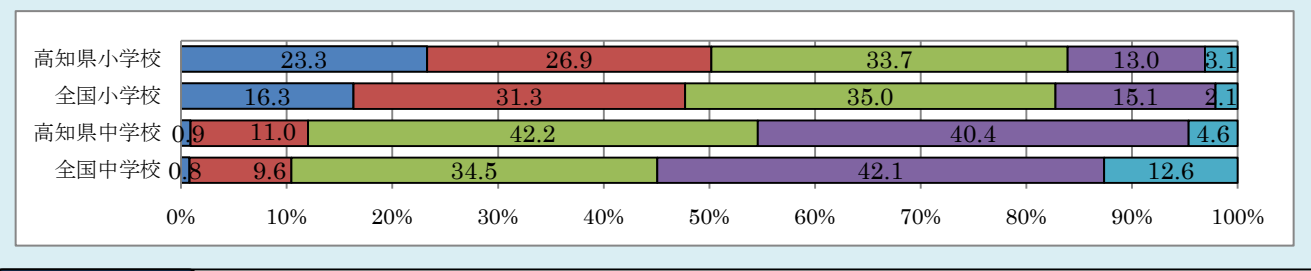
〔学力向上に向けた取組〕

【学校図書館を活用した授業を計画的に行いましたか】

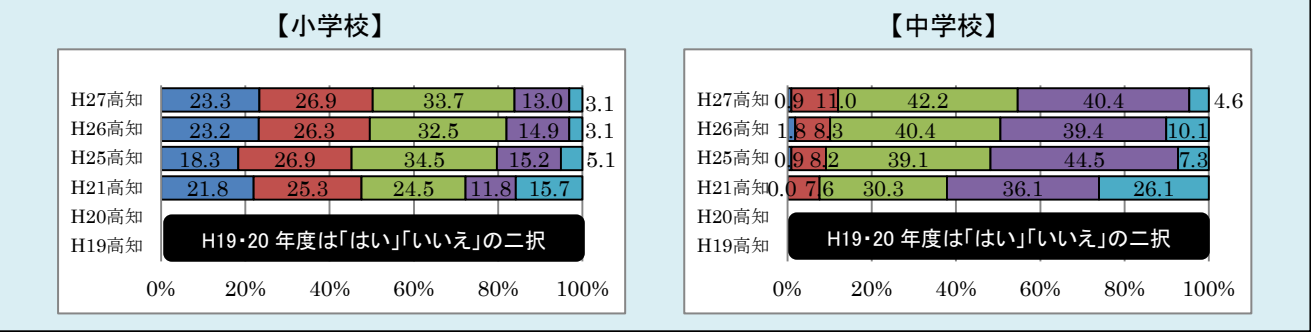
「月に数回以上」行った学校の割合は、全国と比較すると、小学校では2.6ポイント上回っており、中学校ではほぼ同じである。



平成 27 年度調査結果



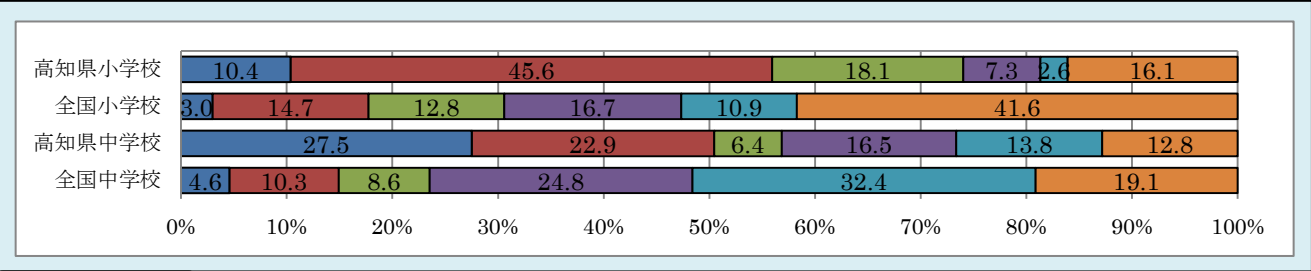
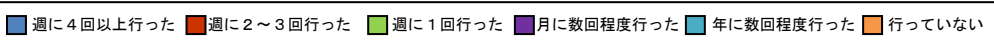
高知県（経年）



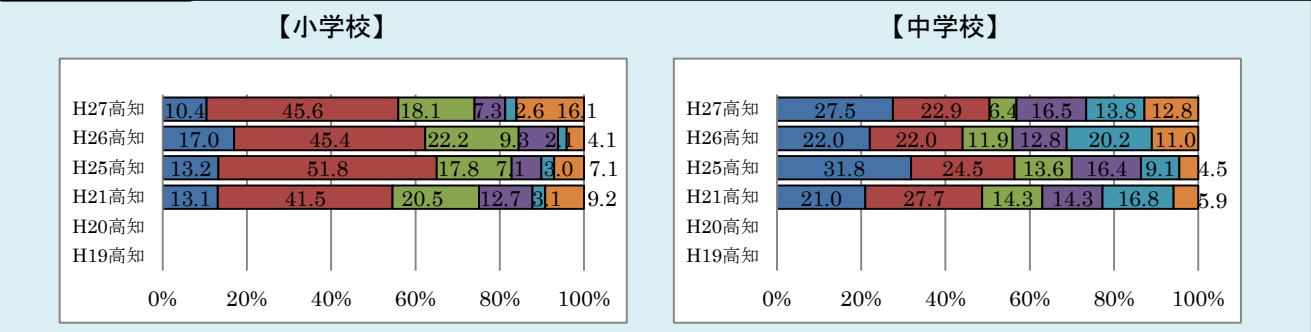
【放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか】

「週に2回以上」実施した学校の割合は、全国と比較すると、小学校では38.3ポイント上回っており、中学校では35.5ポイント上回っている。

平成 27 年度調査結果



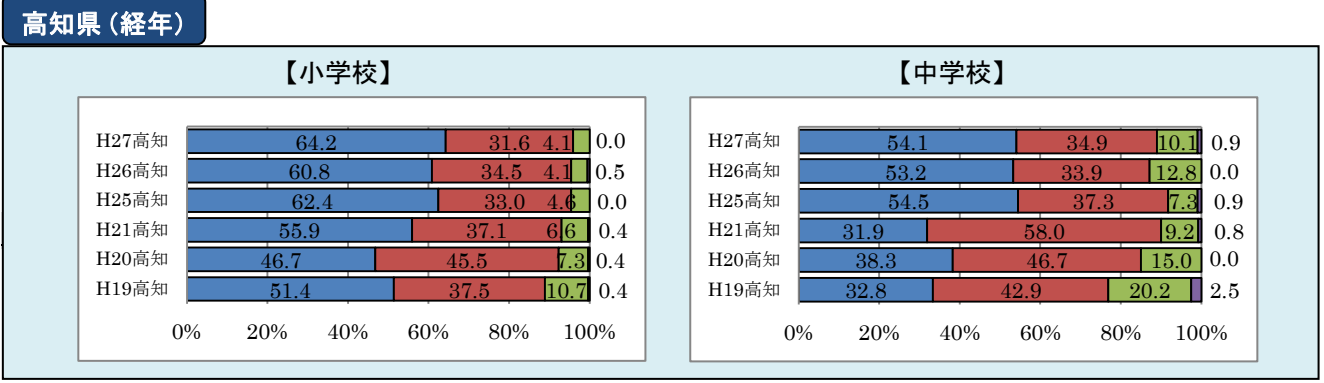
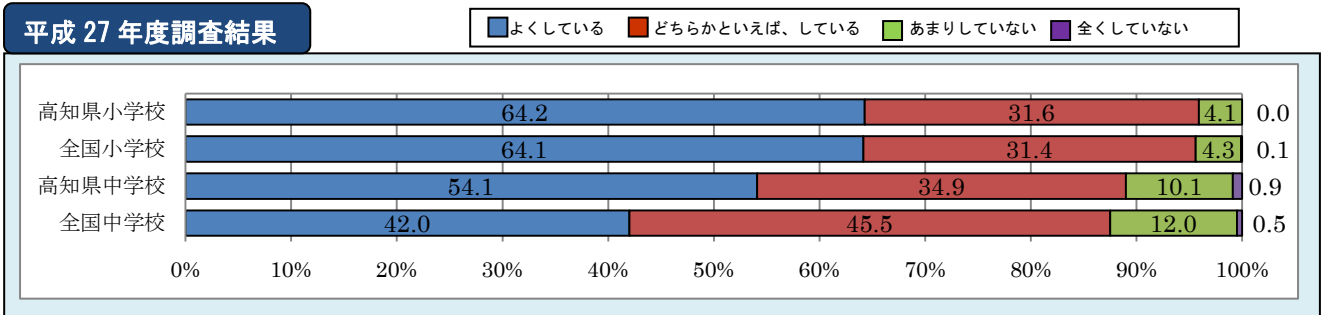
高知県（経年）



〔教員研修〕

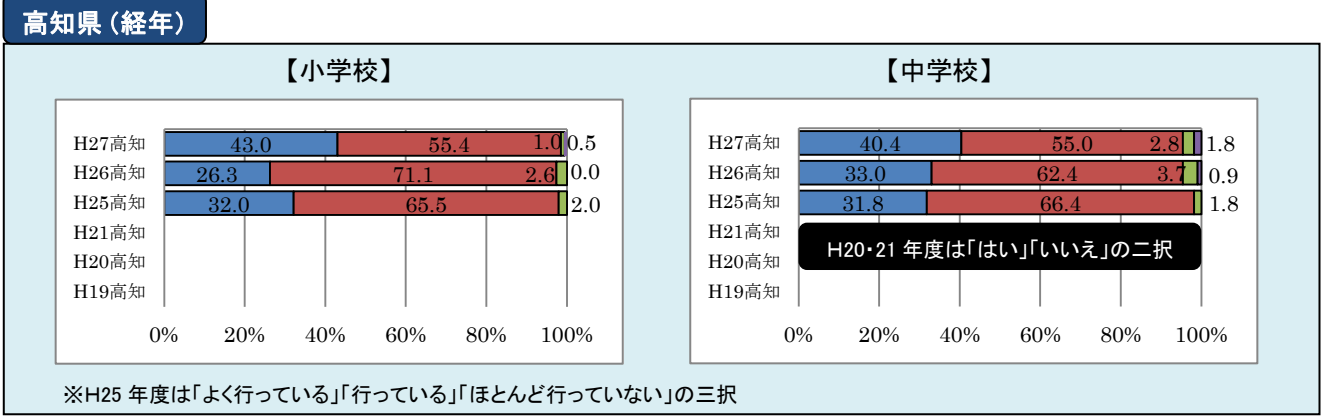
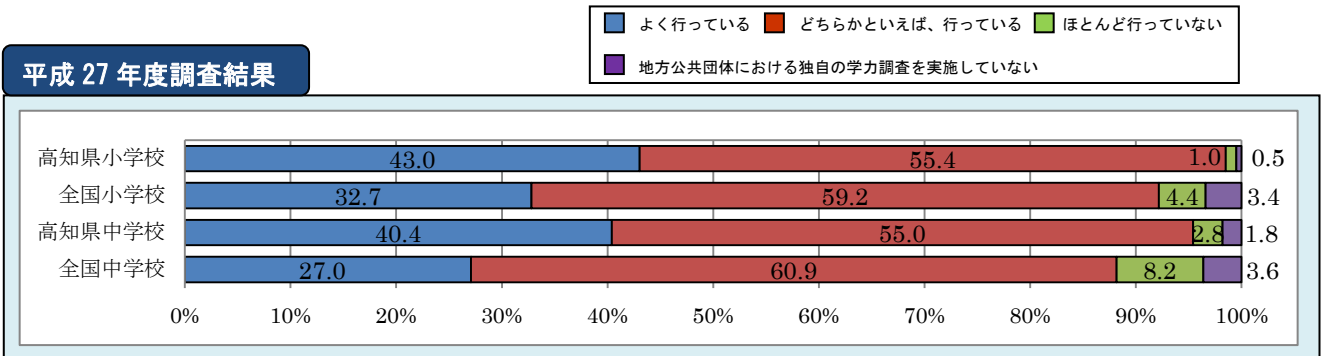
【模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか】

小・中学校とともに、肯定群の割合は、全国とほぼ同じである。



【全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか】

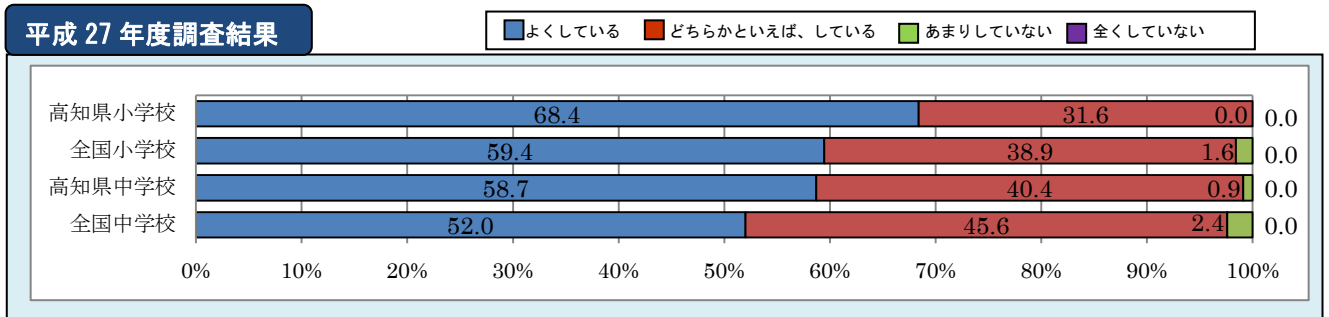
全国と比較すると、肯定群の割合は、小学校では6.5ポイント上回っており、中学校では7.5ポイント上回っている。



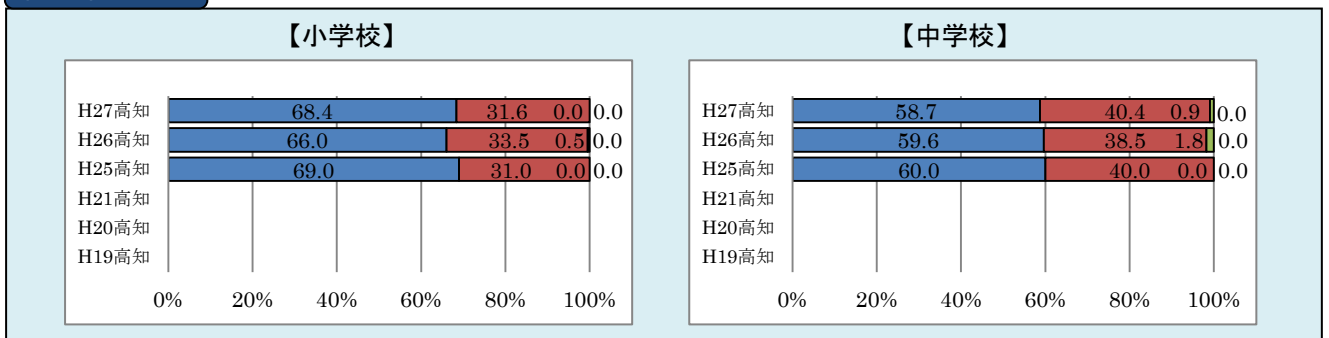
〔教職員の取組〕

【学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有していますか】

肯定群の割合は、小学校では100%であり、中学校では全国とほぼ同じである。

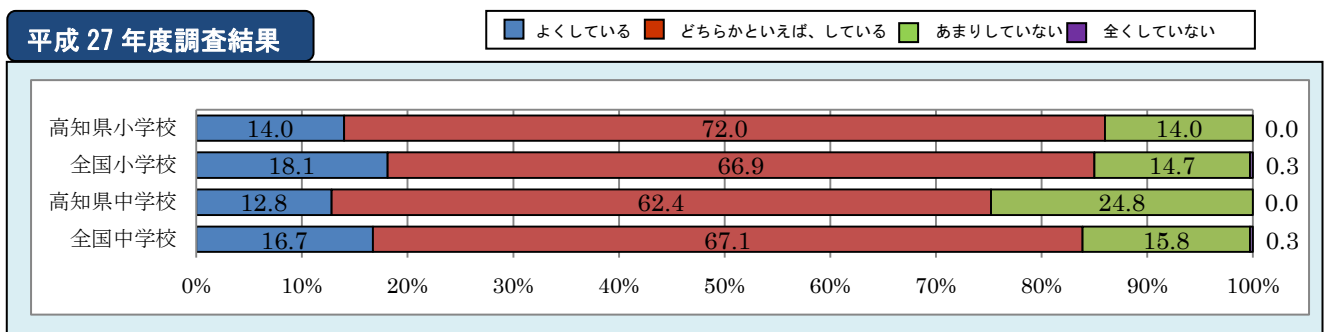


高知県 (経年)

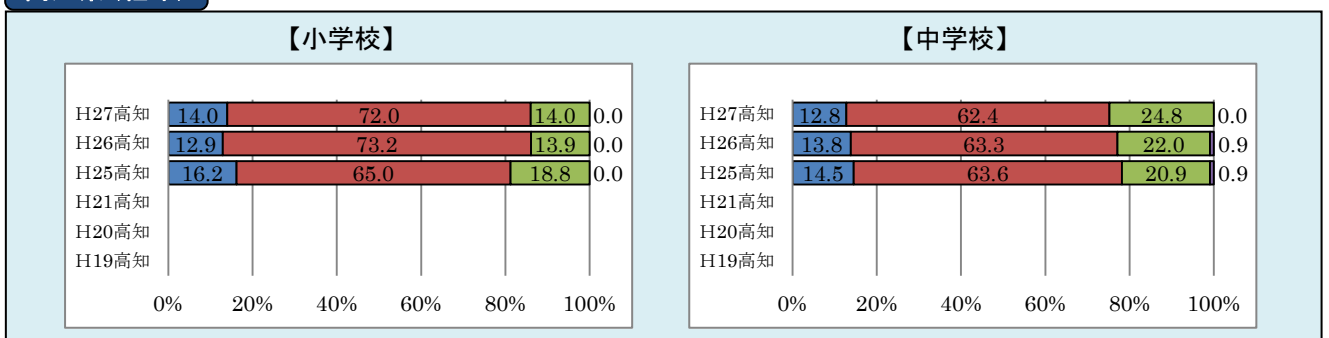


【知識・技能の活用に重点を置いた指導計画を作成していますか】

全国と比較すると、肯定群の割合は、小学校ではほぼ同じであり、中学校では8.6ポイント下回っている。

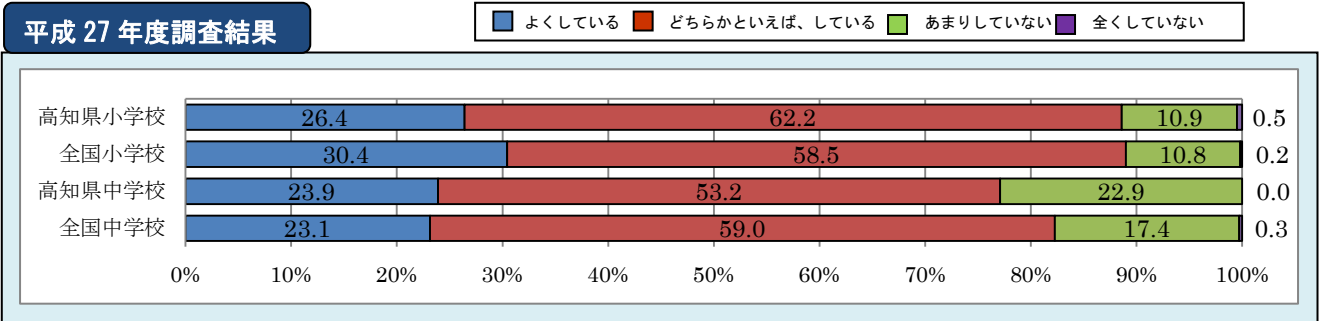


高知県 (経年)



【言語活動に重点を置いた指導計画を作成していますか】

全国と比較すると、肯定群の割合は、小学校ではほぼ同じであり、中学校では5.0ポイント下回っている。本県のH26年度と比較すると、肯定群の割合は、小学校では大きな変化はなく、中学校では2.7ポイント減少している。



高知県 (経年)

